



ライオンズクラブ国際協会 331-C地区

研修会資料

次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員
次期地区委員長・副委員長・委員
次期クラブ会長・幹事・会計・事務局員

地区ガバナーズローガン
真の奉仕は
仲間と笑顔で楽しく作ろう

KEYWORD

まず、自分がたのしもうぜ
そこからだよ



開催日 2026年6月16日
開催場所 ホテル函館ロイヤルシーサイド

目 次

1. キャビネット関係者出席名簿	P. 1 ~ P. 3
2. 次期クラブ三役者出席名簿	P. 4
3. 事務局員出席者名簿	P. 5
4. 研修会プログラム〔全体会議〕・座席表	P. 6 ~ P. 7
5. 次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員・ 次期 LCIF 委員長・委員研修会次第・座席表	P. 8 ~ P. 9
6. 次期委員長・副委員長・委員研修会次第・座席表	P.10 ~ P.11
7. 次期クラブ三役・事務局員研修会次第・座席表	P.12 ~ P.13
8. 懇親会座席表	P.14
9. 次期ガバナースローガン・シンボルマーク	P.15 ~ P.16
10. ガバナーエレクト紹介	P.17
11. ガバナー基本方針	P.18
12. ガバナーズアワード（案）	P.19
13. 331-C 地区 関連年間行事予定表	P.20
14. 331-C 地区 地区ガバナー公式訪問日程表	P.21
15. 331-C 地区 クラブ周年行事予定表	P.22
16. 今年度クラブ拠出金一覧（案）	P.23
17. 取引銀行・事務局案内	P.24
18. 地区キャビネット旅費支給規定（案）	P.25 ~ P.26
19. 慶弔規定（案）	P.27
20. クラブ提出書類送付先一覧表	P.28
21. 労力アクティビティの計算集計基準（331-C 地区）	P.29
22. 分科会資料 次期地区 GLT コーディネーター	P.30 ~ P.37
23. 分科会資料 次期地区 LCIF コーディネーター	P.38 ~ P.59
24. 分科会資料 次期地区 WYPT コーディネーター	P.60 ~ P.61
25. 分科会資料 次期地区 GET コーディネーター	P.62 ~ P.66
26. 分科会資料 次期地区 GST コーディネーター	P.67 ~ P.71
27. 分科会資料 次期地区 GMT コーディネーター	P.72 ~ P.73
28. 資料 地区ガバナー研修資料	P.74 ~ P.82
29. 資料 地区役割分担表	P.83 ~ P.87
30. 次期ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区組織表	

キャビネット関係者出席名簿

役職	氏名	所属クラブ	研修会	懇親会
地区ガバナー 地区GATファシリテーター 地区GMAチームリーダー	L ^{たかはし のぶゆき} 高橋 伸介	室 蘭 東 LC	○	○
地区ガバナーエレクト 次期地区GATファシリテーター 次期地区GMAチームリーダー	L ^{さくなみ しんいち} 作並 真一	函 館 み な と LC	○	○
次期第2副地区ガバナー 次期地区GMAチームリーダー 次期長期計画リサーチ委員会 委員	L ^{すずき しゅうさく} 鈴木 秀作	苫 小 牧 白 鳥 LC	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問 次期長期計画リサーチ委員会 副委員長	L ^{わたべ よしお} 渡部 義男	苫 小 牧 中 央 LC	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問 次期長期計画リサーチ委員会 委員	L ^{ばば てつや} 馬場 哲也	函 館 東 LC	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問 次期長期計画リサーチ委員会 委員	L ^{すどう としゆき} 須藤 敏幸	伊 達 LC	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問 次期長期計画リサーチ委員会 委員	L ^{なかむら まさひろ} 中村 全博	小 樽 LC	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問 次期長期計画リサーチ委員会 委員	L ^{きたじま たかお} 北島 孝雄	木古内・知内 LC	○	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L ^{よしはら なりまさ} 吉原 成昌	苫 小 牧 ハ ス 力 ッ プ LC	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問 公益財団日本ライオンズ委員会 委員長	L ^{ほんじょ みつお} 本所 光男	室 蘭 東 LC	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問 次期長期計画リサーチ委員会 委員	L ^{ささき ただやす} 佐々木 忠康	小 樽 LC	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問 次期長期計画リサーチ委員会 委員	L ^{まつうら のりお} 松浦 則雄	函 館 北 斗 LC	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問 次期長期計画リサーチ委員会 委員	L ^{おくやま こういち} 奥山 幸一	函 館 み な と LC	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問 次期長期計画リサーチ委員会 委員	L ^{ごとう し のぶ} 後藤 忍	函館グリーン LC	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L ^{たなか みのる} 田中 稔	苫 小 牧 中 央 LC	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L ^{あらかわ たかし} 荒川 隆志	室 蘭 東 LC	×	×
次期地区キャビネット幹事 次期地区GMAチームサポーター 次期長期計画リサーチ委員会 委員	L ^{あいはら しんたろう} 相原 慎太郎	函 館 み な と LC	○	○
次期地区キャビネット会計 次期地区GMAチームサポーター 次期長期計画リサーチ委員会 委員	L ^{か どう たくや} 嘉堂 卓也	函 館 臥 牛 LC	○	○
次期地区GMTコーディネーター 次期地区GMAチーム副リーダー 次期長期計画リサーチ委員会 委員	L ^{さとう ゆたか} 佐藤 裕	倶 知 安 LC	講師	○
次期地区GLTコーディネーター 次期地区GMAチーム副リーダー 次期長期計画リサーチ委員会 委員	L ^{いしと たもつ} 石戸 保	松 前 LC	講師	○
次期地区GSTコーディネーター 次期地区GMAチーム副リーダー 次期長期計画リサーチ委員会 委員	L ^{たねいち まこと} 種市 誠	松 前 LC	講師	○
次期地区WYPTコーディネーター 次期地区GMAチーム副リーダー 次期長期計画リサーチ委員会 委員	L ^{まえかわ ひろのぶ} 前川 弘亘	函 館 LC	講師	○
次期地区GETコーディネーター 次期地区GMAチーム副リーダー 次期長期計画リサーチ委員会 委員	L ^{すがわら てつや} 菅原 哲也	岩 内 LC	講師	○
次期地区LCIFコーディネーター 次期長期計画リサーチ委員会 委員	L ^{はやし けんじ} 林 謙治	苫 小 牧 中 央 LC	講師	○
次期地区会計監査	L ^{みかみ かずのり} 三上 一徳	松 前 LC	○	○
次期地区会計監査	L ^{いしはら さとる} 石原 諭	八 雲 LC	○	○
小計			16	15

キャビネット関係者出席名簿

役職	氏名	所属クラブ	研修会	懇親会
次期第1R第1Zゾーンチェアパーソン	まつうら しんたろう L松浦 慎太郎	函 館 一 楽 LC	○	○
次期第2R第1Zゾーンチェアパーソン	くまざわ りゅういちろう L熊澤 龍一郎	小 樽 LC	○	×
次期第2R第2Zゾーンチェアパーソン	よしむら まさや L吉村 政哉	二 セ コ LC	○	○
次期第3R第1Zゾーンチェアパーソン	やまき ひろたか L山木 博孝	伊 達 LC	○	○
次期第4R第1Zゾーンチェアパーソン	はまにし えりこ L濱西 恵利子	上 磯 LC	○	○
次期第4R第2Zゾーンチェアパーソン	こうの しょうじ L河野 昭次	森 LC	○	○
次期第5R第1Zゾーンチェアパーソン	たのそと きよし L田外 清	新 冠 LC	○	×
次期第5R第2Zゾーンチェアパーソン	こたに かずひろ L小谷 和宏	厚 真 LC	○	×
次期第1R第1Zゾーン委員	さとう ひろし L佐藤 洋	函 館 一 楽 LC	○	○
次期第2R第1Zゾーン委員	あらい ともひで L荒井 智豪	小 樽 LC	×	×
次期第3R第1Zゾーン委員	きむら こうし L木村 耕志	伊 達 LC	○	○
次期第4R第1Zゾーン委員	とよくら ひでき L豊蔵 秀樹	上 磯 LC	○	○
次期第4R第2Zゾーン委員	みなぐち れいじ L皆口 玲二	森 LC	○	○
次期第5R第1Zゾーン委員	いとう けんいち L伊藤 健一	新 冠 LC	○	×
次期第5R第2Zゾーン委員	はたしま けんぞう L畑嶋 賢蔵	厚 真 LC	○	×
小計			14	9

キャビネット関係者出席名簿

役職	氏名	所属クラブ	研修会	懇親会
次期キャビネット運営委員会 委員長	みかみ たかひろ L三上 隆広	函 館 み な と LC	○	○
次期キャビネット運営委員会 副委員長	たかだ まさき L高田 眞樹	函館グリーン LC	兼任	
次期キャビネット運営委員会 副委員長	たかせ こうたろう L高瀬 孝太郎	函 館 東 LC	○	○
次期キャビネット運営委員会 委員	いけだ ようすけ L池田 洋輔	函 館 東 LC	○	○
次期キャビネット運営委員会 委員	こんの やすあき L今野 靖晃	函 館 東 LC	兼任	
次期キャビネット運営委員会 委員	いなみ ゆういち L稲見 裕一	八 雲 LC	兼任	
次期キャビネット運営委員会 委員	よしだ ひろし L吉田 裕	八 雲 LC	○	×
次期視力障害・献眼献血委員会 委員長	さかい はじめ L阪井 肇	函 館 中 央 LC	○	○
次期アラート・環境・社会福祉委員会 委員長	へんみ ひさのり L辺見 寿了	函 館 LC	○	○
次期ECHO・IT委員会 委員長	あだち りゅうま L安達 隆真	函 館 一 楽 LC	○	○
次期ECHO・IT委員会 副委員長	かわしろ ともみち L川代 知道	函 館 一 楽 LC	×	×
次期LCIF委員会 委員長	いがらし やすゆき L五十嵐 靖央	函 館 元 町 LC	○	×
次期LCIF委員会 委員 1R	だてやま ひろき L館山 大樹	函 館 北 斗 LC	○	×
次期LCIF委員会 委員 2R	くまざわ りゅういちろう L熊澤 龍一郎	小 樽 LC	兼任	
次期LCIF委員会 委員 3R	はやさか けんじ L早坂 憲二	室 蘭 東 LC	×	×
次期LCIF委員会 委員 4R	にしむら しょういち L西村 昌一	森 LC	兼任	
次期LCIF委員会 委員 5R	くぼ しんいち L久保 真一	苫小牧中央 LC	○	○
次期会則委員会 委員長	もりた かおる L森田 かおる	函 館 海 峡 LC	×	×
公益財団日本ライオンズ委員会 委員長	ほんじょ みつお L本所 光男	室 蘭 東 LC	×	×
次期公益財団日本ライオンズ委員会 副委員長	かなはま げんいち L金濱 元一	室 蘭 東 LC	×	×
次期地区大会・国際大会委員会 委員長	よしだ ひろし L吉田 寛	函 館 東 LC	○	○
次期YCE委員会 委員長	すえなが れいこ L末永 玲子	函館グリーン LC	×	×
次期薬物乱用防止・ライオンズクエスト委員会 委員長	ふじもと けい L藤本 圭	函 館 元 町 LC	○	×
小計			12	8

次期クラブ三役者出席名簿

R	Z	クラブ名	会長	研修	懇親会	幹事	研修	懇親会	会計	研修	懇親会
1	1	函館	L 志賀松 晋	○	○	L 十二 信輔	○	○	L 堀川 栄二	×	×
		江差	L 紺谷 ひろ美	×	×	L 中村 英樹	×	×	L 紺谷 ひろ美	×	×
		北檜山	L 伊関 寿之(代理)	○	○	L 森 奈津美	○	○	L 竹田 隆司	○	○
		奥尻	L 松川 武彦	○	○	L 佐藤 和信	×	×	L 麓 敏也	×	×
		函館北斗	L 田口 輝	○	×	L 蛭子井真市	○	×	L 白川 博康	○	○
		木古内・知内	L 佐藤 裕史	○	○	L 岡田 敬司	○	○	L 白井 哲也	○	○
		木古内・知内若獅子会支部	L 北島 理嗣	×	×	L 廣瀬 将之	×	×	L 佐藤 宗	×	×
		木古内・知内VENUSの会支部	L 近藤 舞子	×	×	L 太田 美和	×	×	L 川又 友実	×	×
		松前	L 三上 一徳	兼任		L 石戸 保	兼任		L 石戸 保	兼任	
		函館一楽	L 清水 暢一	○	○	L 徳山 千春	○	○	L 大浦 信二	○	○
2	1	小樽	L 加藤 葉月	×	×	L 高橋 伸明	○	×	L 林 和宏	○	×
		余市	L 茅根 英昭	○	×	L 中川 通	○	×	L 後藤 智井	○	×
		岩内	L 菅原 哲也	兼任		L 安部 裕史	○	×	L 櫛谷 秀一	○	×
		黒松内	L 小谷 孝夫	○	○	L 阪井 大輔	○	○	L 池田 重人	×	×
		黒松内わかぶな支部	L 忠鉢 貴之	×	×	L 藤本 貴之	×	×	L 藤田 剛	×	×
	2	倶知安	L 金澤 智宏	○	×	L 大門 芳樹	○	×	L 滝口 直寿	○	×
		小樽みなと	L 二口 裕司	○	○	L 鹿角 健太	×	×	L 濱田 剛	○	○
		ニセコ	L 榊原 龍弥	×	×	L 林 知己	○	○	L 若林 信吾	×	×
		小樽うしお	L 木村 嘉広	○	○	L 岸 晃司	×	×	L 駒形 繁幸	×	×
		3	1	室蘭	L 庄司 典弘	○	○	L 脇坂 紀一	×	×	L 木村 誠志
洞爺	L 内藤 さよ子			×	×	L 高臣 陽太	○	×	L 田伏 ひとみ	○	×
伊達	L 壽浅 雅俊			×	×	L 三好 和美	×	×	L 須藤 正之	×	×
登別	L 今野 幹大			×	×	L 田中 秀治	○	○	L 日野 安信	○	○
室蘭東	L 大久保 淳			○	○	L 小林 秀光	○	○	L 新岡 元	×	×
白老	L 酒井 大介			○	○	L 大頭 和彦	○	×	L 寺内 康雄	○	○
4	1	函館東	L 今野 靖晃	○	○	L 中口 啓二	○	○	L 中川 祐介	×	×
		函館東こどもサポートクラブ	L 前田 貴子	×	×	L 中川 かおり	×	×	L 佐々木 真美	×	×
		函館海峡	L 生田 豊	○	×	L 木村 謙一	×	×	L 森田 かおる	×	×
		上磯	L 渡辺 晃男	○	○	L 石崎 幸男	○	○	L 岩並 彰	○	○
		函館元町	L 若杉 充宏	○	×	L 藤本 圭	兼任		L 阿相 忠祐	○	×
	2	函館臥牛	L 嘉堂 卓也	兼任		L 讃岐 生子	×	×	L 加納 陽子	×	×
		八雲	L 稲見 裕一	○	○	L 石原 諭	兼任		L 大久保 建一	○	○
		森	L 小川 晃史	○	○	L 西村 昌一	○	○	L 藤田 健一	×	×
		函館中央	L 工藤 江利香	○	○	L 阪井 肇	兼任		L 明石 章彦	○	○
		函館グリーン	L 末永 玲子	×	×	L 高田 眞樹	○	○	L 小野寺 靖治	×	×
5	1	函館グリーン支部函館アマカル	L 川本 千賀子	×	×						
		函館みなと	L 三品 孝浩	○	○	L 金子 千恵子	○	○	L 相原 慎太郎	兼任	
		苫小牧	L 盛川 勝敏	○	×	L 小野 操一	×	×	L 伊藤 俊子	×	×
		静内	L 石井 健一	○	○	L 藤田 昭好	○	○	L 青木 正美	○	○
		新冠	L 但野 裕之	×	×	L 小野 雄希	○	×	L 金平 義隆	×	×
		苫小牧ハスカップ	L 小嶋 勝也	○	×	L 矢場 浩司(代理)	○	×	L 吉原 成昌	×	×
		苫小牧ハスカップ友幹会支部	L 岸塚 辰毅	×	×	L 牧野 厳志	×	×	L 高野 智行	×	×
		苫小牧中央	L 廣澤 隆	○	×	L 阿部 和法	○	×	L 深田 祐希	○	×
		苫小牧中央NOILSクラブ支部	L 田中 亮太	×	×	L 眞坂 英樹	×	×	L 成田 綾	×	×
		苫小牧中央ACT支部	L 若林 徹	×	×	L 高橋 銀次郎	×	×	L 佐々木 隆幸	×	×
2	安平	L 三倉 照一	○	×	L 渡辺 隆広	×	×	L 小林 百合子	○	×	
	厚真	L 斉藤 政則	×	×	L 西野 和博	○	×	L 堀 弘幸	×	×	
	苫小牧白鳥	L 坂本 琢哉	○	○	L 桐井 良幸	○	○	L 針生 政秀	○	○	
		小計	28	19	小計	26	15	小計	21	13	
合計					研修会 75			懇親会 47			

事務局員出席者名簿

R	Z	クラブ名	事務局員氏名	研修	懇親会	R	Z	クラブ名	事務局員氏名	研修	懇親会
1	1	函 館	高木千枝美	○	×	4	1	函 館 東	伊藤 由紀	○	×
		江 差						函 館 東 こども サポートクラブ	伊藤 由紀	兼務	
		北 檜 山	L森 奈津美	兼務				函 館 海 峡			
		奥 尻						上 磯	池崎美津代	×	×
		函 館 北 斗	高木千枝美	兼務				函 館 元 町	須藤 貴子	○	×
		木古内・知内	L藤田 満	×	×			函 館 臥 牛	L嘉堂 卓也	兼務	
		木古内・知内会 若 獅 子	L木元 佑輔	×	×			2	八 雲	木村 真理	×
		木古内・知内会 Venus 支 部	L川又 友実	兼務			森				
		松 前	L種市 誠	兼務			函 館 中 央		須藤 貴子	兼務	
		函 館 一 楽	L高橋 一幸	○	×		函館グリーン		L須藤 創	×	×
2	1	小 樽	安部 美希	×	×	函 館 アミカル ライオンズクラブ	L須藤 創		兼務		
		余 市	相馬小百合	○	×	函 館 み など	L奥山 幸一	兼務			
		岩 内	中嶋 直子	×	×	5	1	苫 小 牧	L仲田 夏美	×	×
		黒 松 内	川 村 渉	×	×			静 内	谷山 晴子	○	○
		黒 松 内会 わかばな支 部	川 村 渉	兼務				新 冠	L瀧澤 希	×	×
	2	倶 知 安	多田 雄亮	○	×			苫小牧ハスカップ	土坂真由美	×	×
		小 樽 み など	鎌田 深雪	×	×			苫小牧ハスカップ 友絆会支 部	L吹越 将亮	×	×
		二 セ コ	L戸部 寿美枝	○	○	2		苫 小 牧 中 央	仲野真由美	×	×
		小 樽 う し お	安部 美希	兼務				苫 小 牧 中 央 NOILSクラブ支 部	L田中 亮太	×	×
		3	1	室 蘭	井出 節子		○	○	苫 小 牧 中 央 ACTクラブ支 部	L若林 徹	×
洞 爺	L高臣 陽太			兼務			安 平	L楽間美沙緒	○	×	
伊 達	L渡辺 江美			×	×		厚 真	L佐藤 沙紀	○	×	
登 別	L松下ふさ代			×	×		苫 小 牧 白 鳥	谷村 奈緒	×	×	
室 蘭 東	本多 恭子			×	×		函館キャビネット	五味 千枝	○	○	
白 老	宮川 真澄			×	×	函館キャビネット	阿部 苗穂子	○	○		
						小計		7	3		
小計			6	2	合計			13	5		

(2026.7～2027.6)

次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員・委員長・副委員長・委員
クラブ三役・事務局員研修会

【全体会議次第】

日 時 2026年 6 月16日(火) 14:30～17:30

場 所 ホテル函館ロイヤルシーサイド(3Fロイヤルキング)

司 会 次期キャビネット運営委員長 L三上 隆広

記録者 次期キャビネット運営委員 L池田 洋輔

《受付》13:30～14:30 (2F)

《全体会議》14:30～15:50 (3Fロイヤルキング)

(1) 開 会

(2) 出席者の紹介 次期キャビネット運営委員長 L三上 隆広

(3) 地区ガバナー挨拶 地区ガバナー L高橋 伸介

(4) 地区ガバナーエレクト挨拶並びにスローガン・基本方針発表

地区ガバナーエレクト L作並 真一

(5) ライオンズクラブについての研修

ライオンズクラブ国際協会 2025～2027 国際理事 L田名部 智之

(6) 配布資料の説明と確認 次期地区キャビネット幹事 L相原 慎太郎

《各分科会》16:00～16:50

(1) 次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員・次期 LCIF 委員長・委員 (別紙)(カーネギー)

(2) 次期委員長・副委員長・委員 (別紙)(アカデミー)

(3) 次期クラブ会長・幹事・会計・事務局員 (別紙)(3Fロイヤルキング)

《再全体会議》17:00～17:30 (3Fロイヤルキング)

(1) ライオンズクラブについての研修 地区ガバナー L高橋 伸介

(2) 総 括 ① 次期 GLT コーディネーター L石戸 保

② 次期 GET コーディネーター L菅原 哲也

③ 次期 GMT コーディネーター L佐藤 裕

(3) 閉 会

《懇親会》18:00～20:00 (3Fクイーンホール)

司会 次期キャビネット運営委員長 L三上 隆広

● 挨拶 地区ガバナーエレクト L作並 真一

● ウイサーブ 地区ガバナー L高橋 伸介

● ロアール L高橋 伸介 L作並 真一 L鈴木 秀作

L北島 孝雄 L松浦 則雄 L奥山 幸一

次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員・委員長・副委員長・委員・クラブ三役・事務局員 研修会

(3Fロイヤルキング)

- 7 -

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

(2026.7～2027.6)

次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員

次期 LCIF 委員長・委員 研修会次第

日時 2026年 6 月16日(火) 16:00～16:50

場所 ホテル函館ロイヤルシーサイド カーネギー

司会 次期キャビネット運営副委員長 L 高田 眞樹

記録者 次期キャビネット運営委員 L 吉田 裕

(1) 開 会

(2) 講師紹介並びに助言者紹介

(3) 研 修

《講 師》

ライオンズクラブ国際協会 2025～2027 国際理事 L 田名部 智之

次期地区 GLT コーディネーター

L 石戸 保

次期地区 LCIF コーディネーター

L 林 謙治

《助 言 者》

元地区ガバナー

L 奥山 幸一

次期第2副地区ガバナー

L 鈴木 秀作

(4) 質 疑 応 答

(5) 閉 会

ライオンズクラブ国際協会 331-C地区
(2026.7~2027.6)

次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員
次期LCIF委員長・委員 研修会（カーネギー）

助言者	助言者	講師	講師
元地区ガバナー L奥山 幸一	次期第2副地区ガバナー L鈴木 秀作	次期地区GLTコーディネーター L石戸 保	次期地区LCIFコーディネーター L林 謙治

次期第1R第1Z Z委員 L佐藤 洋	次期第1R第1Z ZC L松浦 慎太郎
-----------------------	------------------------

次期第4R第1Z ZC L濱西 恵利子	次期第4R第1Z Z委員 L豊藏 秀樹
------------------------	------------------------

	次期第2R第1Z ZC 次期LCIF委員会 委員 2R L熊澤 龍一郎
--	---

次期第4R第2Z ZC L河野 昭次	次期第4R第2Z Z委員 L皆口 玲二
-----------------------	------------------------

	次期第2R第2Z ZC L吉村 政哉
--	-----------------------

次期第5R第1Z ZC L田外 清	次期第5R第1Z Z委員 L伊藤 健一
----------------------	------------------------

次期第3R第1Z Z委員 L木村 耕志	次期第3R第1Z ZC L山木 博孝
------------------------	-----------------------

次期第5R第2Z ZC L小谷 和宏	次期第5R第2Z Z委員 L畑嶋 賢蔵
-----------------------	------------------------

次期LCIF委員会 委員長 L五十嵐 靖央	次期LCIF委員会 委員 1R L舘山 大樹
--------------------------	---------------------------

次期LCIF委員会 委員 5R L久保 真一	
---------------------------	--

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

(2026.7～2027.6)

次期委員長・副委員長・委員研修会次第

日時 2026年 6 月16日(火) 16:00～16:50

場所 ホテル函館ロイヤルシーサイド アカデミー

司会 次期キャビネット運営副委員長 L 高瀬 孝太郎

記録者 次期キャビネット運営委員 L 池田 洋輔

(1) 開 会

(2) 講師紹介並びに助言者紹介

(3) 研 修

《講 師》

次期地区 WYPT コーディネーター

L 前川 弘亘

次期地区GETコーディネーター

L 菅原 哲也

《助 言 者》

元地区ガバナー

L 北島 孝雄

元地区ガバナー

L 松浦 則雄

(4) 質 疑 応 答

(5) 閉 会

ライオンズクラブ国際協会 3 3 1 - C地区

(2026.7~2027.6)

次期委員長・副委員長・委員 研修会 (アカデミー)

助言者	助言者	講師	講師
元地区ガバナー L松浦 則雄	元地区ガバナー L北島 孝雄	次期地区WYPTコーディネーター L前川 弘亘	次期地区GETコーディネーター L菅原 哲也

次期期力開発・健康献血委員会 委員長 L阪井 肇	次期アラート・環境・社会福祉委員会 委員長 L辺見 寿了
--------------------------------	------------------------------------

次期ECHO・IT委員会 委員長 L安達 隆真	
-------------------------------	--

次期地区大会・国際大会委員会 委員長 L吉田 寛	次期薬物乱用防止・ ライオンズクエスト委員会 委員長 L藤本 圭
-----------------------------	--

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

(2026.7～2027.6)

次期クラブ三役・事務局員研修会次第

日時 2026年 6 月16日(火) 16:00～16:50
場所 ホテル函館ロイヤルシーサイド 3F ロイヤルキング

司会 次期キャビネット運営委員長 L 三上 隆広
記録者 次期キャビネット運営委員 L 今野 靖晃
記録者 次期キャビネット運営委員 L 稲見 裕一

(1) 開 会

(2) 講師紹介並びに助言者紹介

(3) 研 修

《講 師》

次期地区 GST コーディネーター	L 種市 誠
次期地区 GMT コーディネーター	L 佐藤 裕
次期地区キャビネット会計	L 嘉堂 卓也
次期地区キャビネット幹事	L 相原慎太郎

《助 言 者》

地区ガバナー	L 高橋 伸介
次期地区会計監査	L 三上 一徳
次期地区会計監査	L 石原 諭

(4) 質疑応答

(5) 閉 会

ライオンズクラブ国際協会 3 3 1 - C地区
(2026.7~2027.6)
次期クラブ三役・事務局員 研修会 (3 F ロイヤルキング)

		講 師		講 師		助 言 者		講 師		講 師		助 言 者		助 言 者	
			L 種 市 誠		L 次 期 地 区 G M T 裕					L 次 期 地 区 幹 事 太 郎	L 次 期 地 区 会 計 卓 也	L 次 期 地 区 金 計 監 査 一 徳	L 次 期 地 区 金 計 監 査 石 原 諭		
1 R		函館LC		北檜山LC		奥尻LC		函館北斗LC							
		木古内・知内LC		函館一楽LC		2 R 小樽LC		余市LC							
		岩内LC		黒松内LC		倶知安LC		小樽みなとLC ニセコLC							
		3 R 小樽うしおLC 室蘭LC		洞爺LC		登別LC		室蘭東LC							
				4 R 白老LC		函館東LC	函館海峡LC	上磯LC		函館元町LC				事務局員	事務局員
		八雲LC		森LC		函館中央LC		5 R 函館みなとLC 苫小牧LC				事務局員	事務局員	事務局員	事務局員
		静内LC		新冠LC	苫小牧ハスカップLC	苫小牧中央LC		安平LC 厚真LC				事務局員	事務局員	事務局員	事務局員
		苫小牧白鳥LC										事務局員	事務局員	事務局員	事務局員
												事務局員	事務局員	事務局員	事務局員
												事務局員	事務局員	事務局員	事務局員

懇親会（3Fクイーンホール）

ステージ

地区ガバナー L 高橋 伸介	元地区ガバナー L 松浦 則雄
地区ガバナーエレクト L 作並 真一	元地区ガバナー L 奥山 幸一
次期第2副地区ガバナー L 鈴木 秀作	次期地区幹事 L 相原 慎太郎
庭田 徹 様	次期地区会計 L 嘉堂 卓也

次期会計監査 L 三上 一徳	次期会計監査 L 石原 諭
次期地区GMT L 佐藤 裕	次期地区WYPT L 前川 弘亘
次期地区GLT L 石戸 保	次期地区GET L 菅原 哲也
次期地区GST L 種市 誠	次期地区LCIF L 林 謙治

次期1R1Z ZC L 松浦 慎太郎	次期2R2Z ZC L 吉村 政哉
次期3R1Z ZC L 山木 博孝	次期4R1Z ZC L 濱西 恵利子
次期4R2Z ZC L 河野 昭次	次期1R1Z Z委員 L 佐藤 洋
次期3R1Z Z委員 L 木村 耕志	次期4R1Z Z委員 L 豊蔵 秀樹
	次期4R2Z Z委員 L 皆口 玲二

次期運営委員長 L 三上 隆広	次期運営副委員長 L 高田 眞樹
次期運営委員 L 池田 洋輔	次期運営副委員長 L 高瀬 孝太郎
次期アラート環境社会福祉委員会 委員長 L 辺見 寿了	次期視力障害献眼献血委員会 委員長 L 坂井 肇
次期大会委員会 委員長 L 吉田 寛	次期ECHO・IT委員会 委員長 L 安達 隆真
次期LCIF委員会 委員 5R L 久保 真一	

函館LC	函館LC
北檜山LC	北檜山LC
北檜山LC	奥尻LC
函館北斗	ニセコLC

木古内・知内LC	木古内・知内LC
木古内・知内LC	函館一楽LC
函館一楽LC	函館一楽LC
黒松内LC	黒松内LC

小樽みなとLC	小樽みなとLC
小樽うしおLC	室蘭LC
室蘭LC	登別LC
登別LC	

室蘭東LC	室蘭東LC
白老LC	白老LC
函館東LC	函館東LC
八雲LC	八雲LC

上磯LC	上磯LC
上磯LC	森LC
森LC	函館中央LC
函館中央LC	

函館みなとLC	函館みなとLC
静内LC	静内LC
静内LC	苫小牧白鳥
苫小牧白鳥	苫小牧白鳥

事務局員	事務局員
事務局員	キャビネット事務局員
	キャビネット事務局員

2026 年～2027 年

地区ガバナースローガン

「真の奉仕は仲間と笑顔で楽しく作ろう」

キーワード

「まず、自分がたのしもうぜ、そこからだよ」

2026 年～2027 年度 地区ガバナースローガン「真の奉仕は仲間と笑顔で楽しく作ろう」には、奉仕の原点を大切にしながら、仲間との絆を深め、笑顔をもって地域社会に貢献していきたいという思いが込められております。

現在、私たちの地域を取り巻く環境は大きく変化しております。特に人口減少は止まることなく進み、地域社会、クラブ運営、奉仕活動の在り方にも大きな影響を及ぼしています。このような時代だからこそ、私たちは立ち止まるのではなく、会員一人ひとりが心を一つにし、同じ方向を向き、前へ進み続けることが求められております。

奉仕を継続していくために必要なものは、特別な力だけではありません。仲間を信じ、互いに支え合い、笑顔を忘れず、前向きに行動し続ける姿勢こそが、奉仕を未来へつなぐ第一歩であります。たとえ地域の人口が減少し、活動環境が厳しさを増したとしても、私たちライオンズクラブが一つとなり、走り続けることで、地域に必要とされる奉仕の形を築いていくことができます。

キーワードである「まず、自分がたのしもうぜ、そこからだよ」には、奉仕活動を義務として捉えるのではなく、まず自分自身が前向きに楽しみ、その姿勢を仲間へ、クラブへ、そして地域へ広げていこうという思いが込められております。自らが楽しむことは、仲間の活力となり、クラブの結束を強め、継続的な奉仕活動を生み出す原動力となります。

2026～2027年シンボルマーク

2026年～2027年度 地区ガバナーズローガン

「真の奉仕は仲間と笑顔で楽しく作ろう」

の精神を象徴するマークであります。

このマークの中心にある「S」スマイルは、奉仕活動の原点にある**明るさ、親しみ、温かさ**を表しています。奉仕とは、困っている方や地域社会に手を差し伸べる活動であると同時に、仲間と心を通わせながら、ともに前へ進む活動でもあります。笑顔は、人と人との距離を縮め、仲間をつなぎ、地域との信頼を築く力を持っています。

また、スマイルマークには、**まず自分自身が前向きに楽しむことから、より良い奉仕が生まれる**という思いが込められています。

キーワードである「**まず、自分がたのしもうぜ、そこからだよ**」

は、まさにこの考えを表した言葉であり、自分が楽しむ姿勢が仲間に伝わり、クラブ全体の活力となり、やがて地域社会へ広がっていくことを示しています。

さらに、このマークは、作並真一ガバナーエレクトの人柄である**明るさ、親しみやすさ、前向きな行動力**を表現しています。形式や肩書きだけにとらわれるのではなく、仲間とともに笑い、語り合い、楽しみながら奉仕をつくり上げていく。その姿勢こそが、2026年～2027年度の作並キャビネットが目指す方向性であります。

作並真一スマイルマークは、単なる笑顔の象徴ではありません。

それは、**仲間との絆を深める印であり、奉仕を楽しむ心の表れであり、地域へ明るい希望を届けるための旗印**であります。

2026年～2027年度、作並キャビネットは、このスマイルマークに込められた思いを胸に、ライオンズクラブの伝統と誇りを大切にしながら、仲間と笑顔で、楽しく、力強く奉仕をしていきたいという思いが込められております。



ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区ガバナー紹介



L作並 真一(さくなみ しんいち)

所属 331-C 地区 4R2Z
函館みなとライオンズクラブ
生年月 1978年12月14日
勤務先 株式会社作並電気工事 代表取締役
〒041-0806
函館市美原 5 丁目 36-6
配偶者 美津恵

■ライオン歴

2010年	函館臥牛ライオンズクラブ入会
2015年	函館みなとライオンズクラブ・ トランスファーチャーターメンバー
2015年	函館みなとライオンズクラブ 幹事
2016年	函館みなとライオンズクラブ 会長
2024年	函館みなとライオンズクラブ 会長 創立10周年記念式典会長
2019年	331-C 地区第4R 第2Z ゾーン・チェアパーソン
2022年	331-C 地区第4R 第2Z ゾーン委員 331-C 地区会則委員長アラート委員長
2023年	331-C 地区LCIFコーディネーター
2025年	331-C 地区第二副地区ガバナー GMA チームリーダー 長期計画リサーチ委員会副委員長
331複合地区	
2023年	LCIF委員会 委員長
2024年	LCIF委員会 委員長

■受賞アワード

MJF 10回

2026年～2027年 地区ガバナー基本方針

1. 会員増強 指導力育成

- ・ GAT(ガバナーアクションチーム)を設置し、国際協会が進めているミッション 1.5 ミリオンの行動計画を行い、新設クラブ（支部・スペシャリティクラブ）の創設を図る。（元ライオンズメンバー方への勧誘等）
- ・ ミッション 1.5 ミリオンの継続（今期の会員増強目標）
- ・ 地区内の純増 新会員 100 名 退会 50 名 純増 30～50 名目標です。
（皆さんよろしくお願いします）
- ・ C 地区で 1 つの新クラブの創設
（支部クラブ スペシャルティクラブ キャンパスクラブの創設等）
- ・ 退会者への復帰等各地区に於いて声掛け等の協力要請の実施
- ・ 特に女性会員・若手会員の入会に力を入れたいと思います。
- ・ 退会防止 退会理由を確認して退会しなくてもよい方法を考え実行する

2. LCIF

- ・ 今期の LCIF 地区目標金額は 150,000 ドルとさせて頂きました。（昨年同様）
日本でも毎年多くの自然災害が各地で発生しております いち早く継続的に動いているのは LCIF です いつ自分が災害に合うかわかりません 災害にあつてから LCIF のすばらしさに築いても遅いです 何卒会員の皆様一人 100 ドルを何卒よろしくお願いいたします
MJF（1,000 ドル）も無理のない範囲で何卒よろしくお願いいたします
- ・ LCIF, WYPT 合同ゴルフコンペ 10 月 10 日洞爺にて開催しノンライオンの方との交流を深め会員獲得を目指します

3. 奉仕活動

- ・ 今期の SDG s は、C 地区一つになって 5～6 月に「仲間と笑顔で楽しく」ビーチクリーンを C 地区会員と会員の家族、知人、地域の皆様 みんなで松前町に集合して開催をします。（ぜったい楽しいので皆さん参加してね）
- ・ 10 月は世界ライオンズデーに合わせた形で、各地区で清掃奉仕活動
中古眼鏡・古切手回収・献血 ACT・ヘアードネーション・アルミ缶リサイクル・タオルボランティア等は引き続き継続事業と致しますので各クラブでお願い致します。ヘアードネーションはキャビネットへ送って下さい。
各クラブで行っているアクティビティについても見直しが必要とするものがあれば新規の奉仕活動をお願い致します。
新規アクティビティについては、アワードもキャビネットで考えております。
今期も各クラブに於きまして様々な奉仕活動宜しくお願い致します。

第 73 回地区年次大会ガバナーズアワード(案)

(2026年-2027年)

1. ライオニズム大賞

2026年 7 月から 2027年 1 月まで、仲間を思いやり、互いに協力し合いながら、ライオンズクラブへの情熱と奉仕の精神を実践し、周囲の模範となる活動を行ったクラブまたは会員を表彰する。

2. アクティビティアワード

2026年 7 月から 2027年 1 月まで、地域に貢献度の高いアクティビティを特別に行っている各クラブに対して、自薦・他薦を問わず優秀申請、理由を考慮して選考する。今期新しくアクティビティを始めたクラブにもアクティビティアワードの贈呈を致します。

3. 会員増強アワード

- ・会員増強優秀賞(金賞・銀賞・銅賞)(クラブ)
- ・会員増強優秀賞(金賞・銀賞・銅賞)(個人)
- ・エクステンション特別賞(すべての実施クラブ)
- ・支部クラブ結成特別賞(すべての実施クラブ)

4. 会員守ったで賞

(退会したい会員の退会を防ぎ、クラブ間連携によりライオンズ活動の継続を実現送り出しクラブ及び受入クラブを表彰する。)

5. ライオンズ アピール賞

2026 年 7 月から 2027 年 1 月までの期間において、SNS や新聞掲載を通じてライオンズクラブの活動を積極的に発信し、地域住民への認知向上とライオンズブランドの普及に最も貢献したクラブを表彰する。

6. LCIF アワード

- ・LCIF 優秀賞(LCIF クラブ全員 100 ドル拠出クラブ)
- ・MJF 優秀賞 (拠出者全員))

《選考委員会》 ■委員長＝地区ガバナー ■副委員長＝第一、第二副地区ガバナー
■地区幹事 ■地区会計

《提出期限》 2027年 1 月 31 日まで

《申請方法》 1.2.4.5 は自薦・他薦するクラブ会長名でキャビネット事務局宛提出

331-C地区関連年間行事予定表

(1) 研修会

次期ZC・Z委員・委員長研修会 次期クラブ三役、事務局研修会	2026	6月16日(火)	ホテル函館ロイヤルシーサイド	函館市
-----------------------------------	------	----------	----------------	-----

(2) 国際大会

第108回国際大会	2026	7月3日(金)～7月7日(火)	香港	中華人民共和国
第109回国際大会	2027	7月2日(金)～7月6日(火)	ワシントンD.C.	アメリカ合衆国

(3) キャビネット会議

第1回キャビネット会議	2026	7月25日(土)	ホテル函館ロイヤルシーサイド	函館市
第2回キャビネット会議	2026	11月7日(土)	ホテル函館ロイヤルシーサイド	函館市
第3回キャビネット会議	2027	1月30日(土)	ホテル函館ロイヤルシーサイド	函館市
第4回キャビネット会議	2027	3月27日(土)	ホテル函館ロイヤルシーサイド	函館市

(4) ガバナー協議会

第1回ガバナー協議会	2026	未定	未定	未定
第2回ガバナー協議会	2026	未定	未定	未定
第3回ガバナー協議会	2027	未定	未定	未定

(5) オセアルフォーラム

東洋・東南アジアフォーラム	2026	11月12日(木)～ 11月15日(日)	ペナン島	マレーシア
---------------	------	-------------------------	------	-------

(6) 331-C地区年次大会

年次大会前夜祭(LCIFゴルフ・ボーリング)	2027	5月14日(金)	未定	函館市
代議員会・大会式典・懇親会	2027	5月15日(土)	函館国際ホテル	函館市

(7) 331-C地区引継会

現・次期コーディネーター 現・次期ZC 現・次期委員長	2027	5月16日(日)	函館国際ホテル	函館市
--------------------------------	------	----------	---------	-----

(8) 331MD地区年次大会

代議員会・大会式典・懇親会	2027	未定	未定	未定
---------------	------	----	----	----

(9) ガバナー公式訪問

公式訪問	2027	別紙	別紙	別紙
------	------	----	----	----

(10) 地区内事業

アイアンマンジャパンみなみ北海道2026	2026	9月13日(日)	木古内町～北斗市	木古内町・北斗市
LCIF・WYPT合同ゴルフコンペ	2026	10月10日(土)	ウインザーCC	洞爺
331-C地区合同ビーチクリーン	2027	5月～6月	松前	松前

※(10)は全員参加でお願いします！

★次期ガバナー公式訪問（案）★

◎次期ガバナー公式訪問日程予定表(案)

R	Z	訪問日	曜 日	役員打ち合わせ	公式訪問	当番クラブ	開催場所	参加クラブ
5	1 ・ 2	8月19日	水	16:30 } 17:30	18:00 } 19:45	苫小牧中央	グランドホテルニュー王子	苫小牧、苫小牧ハスカップ 苫小牧ハスカップ友絆会支部 苫小牧中央NOILS支部・ACT支部 苫小牧中央、苫小牧白鳥
5	1 ・ 2	9月25日	金	15:00 } 16:00	17:00 } 19:00	新冠	静内エクリプス ホテル	静内、新冠 安平、厚真
4	2	9月11日	金	16:00 } 17:30	18:00 } 20:00	八雲	八雲遊楽亭	八雲、森
2	1 ・ 2	8月28日	金	17:30 } 17:45	18:00 } 20:00	倶知安	ホテル第一会館	岩内、黒松内、倶知安 黒松内わかぶな、ニセコ
2	1 ・ 2	8月29日	土	16:30 } 17:30	18:00 } 20:00	小樽	ニュー三幸	小樽 小樽みなと、余市 小樽うしお
1	1	9月26日	土	： } ：	： } ：	木古内・知内	石川屋	木古内・知内、松前、 木古内・知内若獅子会 Venus支部
1	1	9月5日	土	16:30 } 17:30	18:00 } 20:00	北檜山	温泉ホテルきたひやま	江差、北檜山、奥尻
3	1	9月12日	土	15:00(予定) } 17:00(予定)	18:00(予定) } 20:00(予定)	登別(登別中央)	登別グランドホ テル(予定)	室蘭、洞爺、伊達 登別、室蘭東、白老
1 4	1 1 ・ 2	9月19日	土	16:00 } 18:00	18:30 } 20:30	函館北斗 函館中央	ホテル函館 ロイヤル シーサイド	函館、函館北斗・、函館一楽 函館東、函館東こどもサポート 函館海峡、上磯、函館元町 函館臥牛、函館中央 函館グリーン、函館みなと 函館グリーンアミカル

3 3 1 - C 地区内クラブ周年行事予定表

(2 0 2 6 年 7 月 ～ 2 0 2 7 年 6 月)

クラブ名	創立	開催月日	曜日	開催場所
函館LC	7 0 周年	2026年9月27日	(日)	ホテル函館ロイヤル
函館北斗LC	6 5 周年	2026年10月16日	(金)	函館国際ホテル
北檜山 L C	50周年	10月24日	(土)	未定
伊達ライオンズクラブ	65周年	2026年10月3日	(土)	ホテルダッテル
函館一楽ライオンズクラブ	5 周年	2027年5月29日	(土)	函館国際ホテル

ライオンズクラブ国際協会331-C地区

今年度クラブ拠出金一覧（案）

（2026年7月1日～2027年6月30日）

国 際 協 会 会 費	半期6ヶ月	\$25.00
〃	（家族会員）	半額
L C I F	（1人\$100の協力をお願いいたします）	
複 合 地 区 費	@180円×6ヶ月	1,080円
複 合 地 区 大 会 費	@20円×6ヶ月	120円
日本ライオンズ賛助会費	@160円×6ヶ月	960円
（複合半期分）		
	前期6ヶ月 合計	2,160円
	後期6ヶ月 合計	2,160円
	（家族会員は除く）	
地 区 費	@800円×6ヶ月	4,800円
地 区 特 別 運 営 費	@500円×6ヶ月	3,000円
地 区 大 会 費	@100円×6ヶ月	600円
地 区 特 別 大 会 費	@100円×6ヶ月	600円
工コ一誌発行負担金	半期分 6ヶ月	1,000円
青 少 年 育 成 費	半期分 6ヶ月	500円
（地区半期分）		
	前期6ヶ月 合計	10,500円
	後期6ヶ月 合計	10,500円

函館キャビネット事務局取引銀行の通知について

表記の件につき、下記のとおりご通知申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会331-C地区取引銀行

(2026年7月1日～2027年6月30日)

口座開設日:2026年5月18日

口座閉鎖日: 2027年7月31 日

銀行名	北洋銀行
口座名義	ライオンズクラブ国際協会331-C地区 2026～2027函館キャビネット 地区会計 嘉堂 卓也
店番号	337(美原支店)
口座番号	普通預金 7256122

函館キャビネット事務局案内

住 所 〒041-0806
北海道函館市美原5-36-6
T E L 080-6613-2600
F A X 0138-46-1782
E-mail lc331c_hakodate-cab@lionsclubs-331c.org
事務局員 阿部 苗穂子 五味 千枝
業務時間 10:00～16:00
休 日 土曜日・日曜日・祝日

地区キャビネット旅費支給規定(案)

1. キャビネット構成員、事務職員の旅費の支給は、この規定による。
2. 旅費の支給を受ける者は、ライオンズクラブの用務のため、地区ガバナー要請により出張した者、
また地区ガバナーより会議あるいは公式行事の出席要請を受け、その会議あるいは行事に出席した者とする。
3. 出張前に旅費計画書を地区ガバナーに提出し、順路によってキャビネット事務局において諸手配をなし、
帰局後別表の旅費支給計算書により精算支給する。但し、前受金として仮払いをすることがある。
4. 地区ガバナーの旅費、その他の経費は国際協会の規定による。
5. キャビネット会議、その他の行事及び式典に出席する者は原則として次による。特に必要と認める場合は
若干名の増員をすることがある。
 - (1)キャビネット会議、各種委員会(研修会)
キャビネット構成員、地区役員、その他地区ガバナーが出席を要請した者
 - (2)クラブ訪問
地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、またはその代理人
 - (3)チャーターナイト
地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、会員・エクステンション委員長、またはその代理人
 - (4)結成式及び記念式典
地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、会員・エクステンション委員長
地区MC・IT委員長またはその代理人
 - (5)複合地区年次大会
地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、またはその代理人
 - (6)ガバナー協議会
地区ガバナー、キャビネット幹事
 - (7)地区内に於ける公式行事
地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、またはその代理人
6. 特別な事情で本規定によりがたい場合は、地区ガバナーの承認を得て、別紙支給額を定めることができる。
7. 他の機関より旅費その他の支給を受ける場合は、地区の旅費その他の支給をしないものとする。
8. この規定は、キャビネットの運営発足の日より適用する。
但し、キャビネット運営準備期間中は地区ガバナー・エレクトの指示による。

キャビネット旅費支給規定（案）

交 通 費	地区役員所属クラブ所在の市町村役場から、目的地所在の市町村役場までの自家用車使用に係る燃料費及び高速等料金の往復合計費用とする。 なお、燃料費については15km/Lで換算し、2026-2027年度については1L165円を適用する。 計算上発生した千円未満の端数については、四捨五入とする。						
宿 泊 費	<table><tr><td>道 内</td><td>8,000</td><td>円</td></tr><tr><td>道 外</td><td>10,000</td><td>円</td></tr></table>	道 内	8,000	円	道 外	10,000	円
道 内	8,000	円					
道 外	10,000	円					

（注） 地区キャビネット旅行支給規定4.に規定されている地区ガバナーの旅費は、国際本部から支給される金額が僅少なので、当該地区キャビネット旅行支給規定を適用して他の者と同様にキャビネットより支給する。

慶弔規定(案)

慶弔区分	金額及び内容
地区役員が結婚したときのご祝儀	10,000円
地区役員の死亡弔慰金 (元ガバナー含む)	10,000円(香典) 供花、弔辞、弔電
地区役員家族の死亡弔慰金 (配偶者及び同居する一親等の家族)	5,000円(香典) 供花、弔辞、弔電
地区役員傷病見舞金 (但し、2週間以上の入院加療の場合)	10,000円
地区役員火災・風害の見舞金	10,000円
地区内クラブ会長、幹事、会計の死亡弔慰金	10,000円(香典) 供花、弔辞、弔電
地区内会員の死亡弔慰金	10,000円(香典) 弔辞、弔電
地区内会員の献眼者に対する弔慰金	10,000円(香典) 供花、弔辞、弔電、感謝状
地区キャビネット職員の慶弔金	10,000円
(注) ①上記以外の事項または、特別な事情が生じた場合は、地区ガバナーの裁量により決定する。 ②供花・弔電はガバナー、キャビネット役員の裁量にて決定する。 ③ガバナーが参列できない場合は、各リジョンの役職者がプロトコルの順位に従い、代行するものとする。 ④一般の献眼者に対しては、上記地区寧会員献眼者の金額及び内容に準じる。 (但し、クラブがスポンサーになる時) ⑤キャビネット事務局員は、上記キャビネット構成員の項を準用する。 ⑥この規定は、第1回キャビネット会議の承認後、2026年7月1日に遡って施行する。	

クラブ提出書類送付先一覧表

■引き続きお願いしたいこと

1. LCIF寄付報告はキャビネットのみ（国際協会への報告はキャビネットが行う）
2. キャビネットへの入会・退会・訃報報告はキャビネットホームページから報告
3. アクティビティ報告は、キャビネットホームページの各クラブのブログに随時掲載する
(ECHO誌にはブログに上がっているアクティビティの中から記事が掲載されます)
4. 新入会員キットは申込用紙にて申し込み

	報 告 先	提 出 方 法
入 会	キャビネット	キャビネットホームページにて入力または入会報告書
	lionportal	入 力
退 会	キャビネット	キャビネットホームページにて入力または退会報告書
	lionportal	入 力
入会・退会なし	lionportal	「会員動静なし」にチェック / 月末
LCIF献金報告	キャビネット	LCIF献金報告書
訃 報	キャビネット	訃報書式、又はキャビネットHPにて入力
	ゾーンチェアパーソン	訃報書式
アクティビティ 報 告	キャビネット	キャビネットHP内 ブログにて入力
	lionportal	入 力
	サバンナ	入 力

※ 各種報告は、キャビネットホームページの地区クラブリストより、各クラブのブログログインしてフォームから報告。またはキャビネットホームページより各種報告書・新入会員キット申込書がダウンロードできますのでメールにて報告ください。

(訃報連絡はFAX可)

※ ホームページのログイン方法や各種報告、アクティビティ報告については以下の「ブログ使い方マニュアル」よりご確認ください。

<http://lionsclubs-331c.org/download.html>

労力アクティビティの計算集計基準(331-C 地区用)

現在、各クラブが実地しているアクティビティは基本的に次期キャビネットにおいても継続して取り扱うことにいたしました。

尚、労力アクティビティの計算・集計を行う際に、紛らわしい事項として下記にその計算の基準を示しましたので、各クラブが統一した公平な結果が得られるようにご協力お願いいたします。

- (1) 使用済切手・使用済テレカ・ベルマーク・未使用ハガキ・書き損じのハガキの時間計算と集計 1 枚当たり 5 秒として計算し、その時間が 30 分以下は「0.5 時間」30 分以上 1 時間以下は「1.0 時間」として集計する。

◆使用済切手 追加事項 【使用済切手 重さでの集計の場合の換算方法】

5 枚 = 1g = 25秒

※時間を記載する場合、ACT記載は秒ではなく単位でお願いいたします。

(30 分以下は「0.5 時間」、30分以上1時間以下は「1. 0時間」として集計する)

- (2) 未使用ハガキ・書き損じのハガキは、1枚@45 円のアクティビティ(1)の労力計算とする。
- (3) YCE アクティビティの時間計算と集計
 - A) ライオンが受け入れをホストした場合
「受け入れ日数×24時間」で集計する。
 - B) ホストライオン以外のライオンが YCE 生を送迎した場合
ライオンが出発してから、帰宅までの「対応時間」で集計する。
 - C) YCE 生の送迎会・お別れ会をクラブ又は委員会が主催した場合
「出席ライオン人数×対応時間」で集計する。(但し、クラブ例会の場合は除く)
 - D) ホストライオン以外のライオンが YCE 生に対応した場合
「対応時間」を集計する。(例:市内観光、スポーツ等の鑑賞会の招待など)
- (4) 中古眼鏡回収
基本は正常眼鏡一式 労力時間＝1眼鏡につき5分
- (5) ヘアドネーション 1件につき労力時間1時間
- (6) 子ども未来古本募金 本1冊につき労力時間2分
- (7) タオルボランティア 1本につき150円、5分で計算し報告
- (8) カレンダーボランティア 1本につき150円、5分で計算し報告

分 科 会

次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員研修資料

《講師》

次期地区GLTコーディネーター L石戸 保

ライオンズクラブ国際協会 331-C地区

次期ゾーンチェアパーソン研修会

2026年6月16日

GLTコーディネーター L 石戸 保



ゾーン・チェアパーソンへのご就任、おめでとうございます！

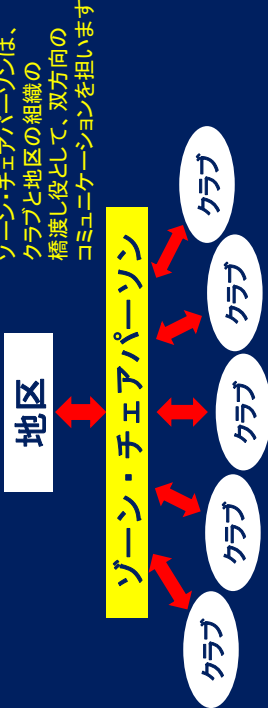
1

ゾーンチェアパーソンって
どのような役割だと思いますか？

2

ゾーン・チェアパーソンは、クラブと地区を結び付ける

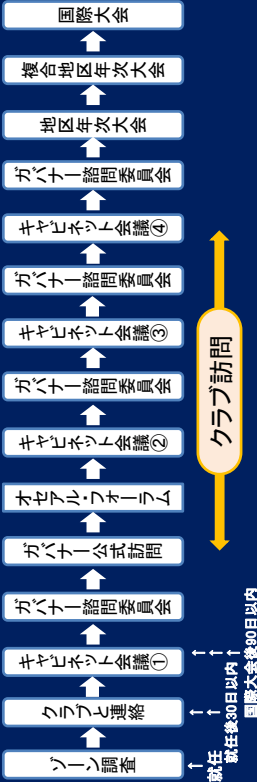
ゾーン・チェアパーソンは
クラブと地区の要、架け橋的存在である



ゾーン・チェアパーソンは、クラブと地区の組織の橋渡し役として、双方のコミュニケーションを担います

3

ゾーン・チェアパーソンの一年
(基本的な行動計画)



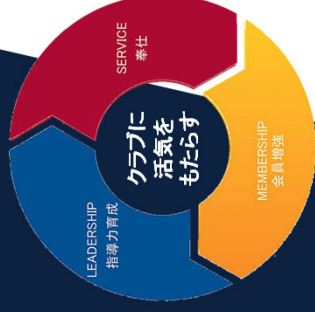
ゾーン内のクラブを年度内に1回以上訪問し、各クラブの具体的なニーズを見極めてましよう。会員の懸念に耳を傾け、建設的な助言を提供し、情報を伝達し、意欲を喚起して、クラブの成果を称賛すること心がけてください。

4

■ グローバル・アクション・チーム(GAT)の目的

GATは、ライオンズのあらゆる主要分野において統一したアプローチを生み出すことによって、**地区の目標達成を支援**します。

GATは、クラブの**会員純増**を支援し、**インパクトのある奉仕**を通じて地域社会におけるライオンズの**認知度を高め**、地区内に強力な革新的な**リーダーを育成**することに努めます。



9

ゾーン・チェアパーソン^①の3つの役割



10

ガバナー諮問委員会の委員長としての役割

- 地区ガバナー諮問委員会会議(ゾーン会議)の議長を務める
クラブ役員が一堂に会して意見・課題・最善の方法、成功事例などを交換し合い、
地区・複合地区・国際協会の取り組みについて学ぶ。
- 地区GMT、GET、GLT、GST、WPYT(FWT)各コーディネーターを特別ゲストとして、地区ガバナー諮問委員会会議に招く
会員増強・指導力育成・奉仕に関するニーズと、各チームがゾーン内のクラブを支援する方法について討議するよう努める
- 地区ガバナー諮問委員会々議の報告書を作成する
会議後5日以内に地区ガバナーに送付。

11

地区ガバナー諮問委員会の委員長としての役割

ゾーン・チェアパーソン、クラブ役員にとって最も重要な会議
地区、複合地区、国際協会のプログラムや
取り組みについて学ぶ機会



奉仕事業の実施、クラブ運営、会員増強、
指導力育成を会議の焦点として、
他のクラブ役員と
意見や課題を分かち合う機会

12

模範的な ガバナー諮問委員会

ガバナー諮問委員会の構成

議長

ゾーンチェアパーソン

クラブ会長

クラブ第一副会長

クラブ幹事

地区会則及び付則の規定に従って、
年3回開催(4回目は任意)

「課題と機会ワークシート」を活用して、会議前にクラブ役員が
準備を整えておけば、集中的に話し合う機会になり効果的な会議になる

13

模範的な 地区ガバナー諮問委員会

地区ガバナー諮問委員会の責任

- クラブが国際会則と方針に従って効果的に運営され、
会員のニーズを満たす
- クラブの有意義な奉仕活動、会員増強と指導力育成の促進
- 地区、複合地区、国際協会が提供するプログラムを奨励
- クラブのクラブ役員就任、新会員の入会、会員の功績の
有意義な表彰の促進
- 地区、複合地区、国際大会への参加をクラブに呼びかける
- クラブ間の会合を奨励し、チャーターナイトやその他の地区行事への参加をクラブに呼びかける
- 地区内の全てのクラブに影響する事柄について提言

14

模範的な ガバナー諮問委員会

ガバナー諮問委員会の企画

- クラブの役員が出席できる時間と便利な場所を選定
- 事前に会議の開催通知を送付
- 地区のウェブサイトに会議の情報を掲載
- 郵便、Eメール、直接の電話、ソーシャルメディアなど、複数の通信経路を考慮し、そのすべてを利用
- 出席者に会議内容を伝達
- 「課題と機会ワークシート」を活用し、会議前にクラブ役員は意見やアイデアを準備
- 会議後、クラブ会長に議事録を送り、各クラブの会員に情報を伝達

15

模範的な ガバナー諮問委員会

ガバナー諮問委員会に役立つツール

- 会議準備チェックリスト
- 機会と課題ワークシート
- 議事録
- 参加者評価書
- 地区ガバナー諮問委員会報告書



16

第1回 ガバナー諮問委員会 会議

国際大会閉会後90日以内に開催

奉仕を焦点に！

クラブの奉仕が、地域社会のニーズと会員の期待を満たすものとなるよう、奉仕のアイデアとツールを分かち合う

- ・奉仕のフレームワークについて説明
- ・クラブの奉仕事業に関する意見交換
- ・新たな奉仕事業を特定する方法を紹介
- ・クラブの課題と成功事例に関する自由討論

GSTコーディネーターやLCIFコーディネーターによるプレゼンテーションを企画し、クラブ会長・副会長・幹事に加えクラブ奉仕委員長を参加させてもよい

クラブと地域社会への奉仕について考える機会にして、クラブを支援

17

第2回 ガバナー諮問委員会 会議

11月に開催

会員増強を焦点に！

新会員の必要性と会員を維持するためのアイデアと戦略を分かち合う

- ・会員の勧誘と維持に関する意見交換
- ・会員増強の戦略とリソースを紹介
- ・クラブの課題と成功事例に関する自由討論
- ・クラブ優秀賞を目標にすることを奨励

GMTコーディネーターによるプレゼンテーションを企画し、クラブ会長・副会長・幹事に加えクラブ委員長を参加させてもよい



クラブ優秀

会員の勧誘と満足度を含め、会員増強の課題や成功事例について話し合い、クラブを支援

18

第3回 ガバナー諮問委員会 会議

2月または3月に開催

指導力育成を焦点に！

- ・将来のリーダーを選出し、就任させる作業の進捗状況報告
- ・リーダーへの支援と育成についてのリソースの紹介
- ・地区および複合地区大会への参加を奨励
- ・クラブ優秀賞の申請を奨励

GLTコーディネーターによるプレゼンテーションを企画する

次期役員がクラブ運営の可能な改善点を見極める計画立案ツールとしてクラブ活性化計画の活用を奨励

19

第4回 ガバナー諮問委員会 会議

開催は任意

将来を焦点に！

現職の役員から新任の役員への引き継ぎと、功績のあった会員を表彰する

- ・クラブ役員の引き継ぎ
- ・次期に備えるために役立つツールの紹介
- ・クラブ役員を表彰
- ・クラブ優秀賞の申請を奨励

お祝いムードになりますので、プログラムは楽しいものであるべきです

20

模範的なガバナ―諮問委員会

会議後のフォローアップ

- 会議の評価：「出席者用評価書」
- クラブ役員のフォローアップ：「議事録」
- 連絡を絶やさない：進捗状況を確認
- 良いアイデアを一つ持ち帰ってもらうことを目標に
：クラブの改善に役立つアイデアを分かち合う

ゾーン・チェアパーソンの3つの役割

喂役専用

會長
委員
顧問
諮問委員

地区チームの一員

会議の記録を取る

議事録

[illegible]

クラブ訪問

聞く見る語る



アンケート調査

メンバーにやる気を出してもらうには？

メンバ－を理解し、その価値観と求めてるものがわかれば、モチベーションを上げることができ、それを妨げる障害を排除することができる

クラブ調査



クラブの状況について、メンバーに簡単なアンケートの質問に、それぞれの尺度で答えてもらい、メンバーの意欲を助けている分野を見極める



1. ライオンズの会員であることを楽しんでいますか？
2. クラブの例会は楽しいですか？
3. クラブのアクティビティは楽しいですか？
4. 活動や委員会に関する責任を与えられていますか？
5. 自分がクラブにとって重要な存在だと感じていますか？
6. クラブの人間関係等、雰囲気はいいですか？
7. 新しいことにチャレンジするように求められていますか？
8. 皆さんの努力は、アワードなどで認められていますか？
9. 指導力を身につける機会を与えられていますか？
10. 国際協会や地区の行事に参加したり、他の会員と交流し

コミュニケーションをとる機会を与えられていますか？

25

ありがとうございました
いつも応援しています

地区GLTコーディネーター L. 石戸 保

26

分 科 会

次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員研修資料

≪講師≫

次期地区 LCIF コーディネーター L林 謙治



Lions Clubs International
FOUNDATION

2026年度次期ZC研修会

LCIF次期地区コーディネーター L林 謙治（苫小牧中央LC所属）

2026年6月16日（火曜日）

1

1

LCIFとは

ライオンズ国際財団（LCIF）は、
1968年に国際協会によって設立され
た。寄贈された基金によって人類の福
祉に貢献することえを目的とした非営
利組織

1000ドル寄付した人をたたえてメ

ルビン・ジョーンズ・フェロー

（MJF）

LCIFは140万人の会員が世界各地にい
ます。



Lions Clubs International
FOUNDATION

2

2

世界中のライオンからの寄付による支援がLCIFを通じて、
人道的支援の必要な方々への現地ライオンズ活動に対し
て交付金で支援します

能登半島地震には
世界中から3億円以上の寄付が
集まりました。
ありがとうございました。

輪島から避難してきた91歳の方は、
身寄りがなく一人暮らしで、さらに住
み慣れた土地を離れて心細かったが、
「ライオンズクラブの温かい蕎麦や炊
き込みご飯は、本当に嬉しい。いつも
元気をもらってありがたいです」

金沢菊水LC



3

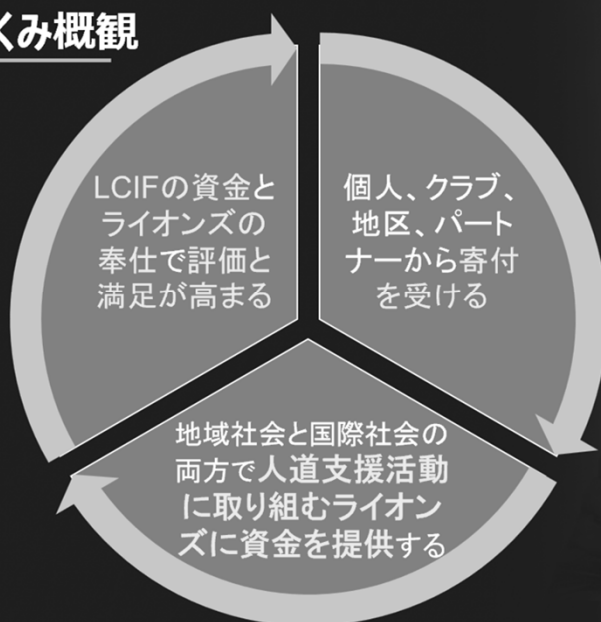
Diabetes Walk LCIFの使命

ライオンズクラブ、ボランティア、そしてパートナーが、
世界中の人々の暮らしに影響を及ぼす人道奉仕と
交付金を通じて、健康と福祉を改善し、地域社会を
強化し、恵まれない人々に支援を提供するとともに、
平和と国際理解を促進できるよう、力を与える。

ライオンズクラブ国際協会
標準版ライオンズクラブ会則及び付則 使命声明文にも記載

4

LCIFのしくみ概観



Lions Club International
FOUNDATION

// 5

5

ライオンズの奉仕の形

寄付に加えて自ら参加できる事業(地域の奉仕)

と

寄付による奉仕で貢献できる事業(国際的な奉仕)

の両方を実施

6

6

8つのグローバル重点分野とLCIFの交付金

地域での奉仕に加え、私たちは一丸となってグローバルな課題に取り組みます。



人道支援



Lions Clubs International



災害援助



食糧支援



人道支援マッチング交付金申請書



ライオンズクラブ国際財団
地区およびクラブシェアリング
交付金申請書



ライオンズクラブ国際財団
レオ奉仕交付金



ライオンズクラブ国際財団
緊急援助交付金



ライオンズクラブ国際財団
防災準備交付金



ライオンズクラブ国際財団
食料支援交付金プログラム



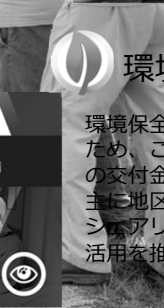
ライオンズクラブ国際財団
ライオンズクエスト
プログラム交付金



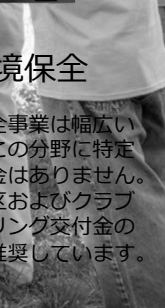
ライオンズクラブ国際財団
小児がん交付金プログラム



ライオンズクラブ国際財団
糖尿病交付金申請



ライオンズクラブ国際財団
視力交付金申請



環境保全事業は幅広い
ため、この分野に特定
の交付金はありません。
主に地区およびクラブ
シェアリング交付金の
活用を推奨しています。

7

2024-2025 ANNUAL REPORT

ライオンズクラブ国際財団
年次報告書
ダイジェスト版






Lions Clubs International
FOUNDATION

ライオンズ、レオ、そして友人の皆様

ライオンズとレオは、粘り強さと共通の目的をもって世界的な課題に立ち向かっています。それは、人道奉仕を通じて地域社会に違いをもたらすことができると信じているからです。

今年度LCIF理事長を務めさせていただいたことを心から光栄に思いますと共に、皆様の奉仕とご支援、そして人道的な使命感に基づく活動に感謝申し上げます。

これまでの私たちの歩みを祝い、ストーリーを分かち合い、今ある活動のエネルギーを未来に引き継いでいきましょう。

ともに奉仕を

Dr. Patti Hill
パティ・ヒル
2024-2025年度ライオンズクラブ国際財団理事長



8

トルコ 腎臓病患者に希望を届ける

新型コロナウイルス感染症と2023年の地震により、トルコでは犠牲者が増加し、人工透析患者が増加しました。118-Y地区のライオンズは、マッチング交付金3万2,455ドルで3台の新しい透析機器と水処理装置を購入し、トルコ3県に目の病気の治療の向上に貢献しました。計画中はこれまで年間700人の透析患者を治療してきましたが、新たな機器3台を導入したことにより、治療可能な患者数は100人増やすことができます。



韓国 地域の人々に食事を届ける

3540地区のライオンズは、1,800ドルの地区及びクラブシェアリング交付金で、地域に暮らす高齢者、障がい者及び経済的困難者に手作りキムチを届けました。キムチは韓国の食事に欠かせませんが、手作りする人は大変です。ライオンズは材料費と調理キムチ作りを地域の一イベントとして企画し、地域の住民同士が気配り分け合える大量のキムチを作りました。



インド 病院のLCIFレクリエーションルーム

インド・ムンバイのセントラル病院と医科大学では、治療の前後や病室が長年の課題であり、特に遠くから治療に通う低所得層の小児がん患者にとって深刻な問題でした。病院が新しい遊技機を取り付け317-C地区は、LCIFは17万ドルの小児がん交付金で支援し、小児がん治療中の患者が楽しめるレクリエーションエリアを整備しました。地元ライオンズは小児医療施設内に新しく2部屋を作り、本やテレビ、教材を備えた学習室と、病室から通院してくる子どもと家族のための快適な待合室を整備しました。



カナダ 糖尿病治療をより多くの人々に

カナダにあるグローブズ記念地域の糖尿病治療センターは、より健康的な生活を送るための知識と支援を提供していますが、病院は人口増加により治療を求めている患者の受け入れが難しくなりました。ライオンズがグローブズ記念のライオンズ・プロジェクトの一環として、5万ドルのLCIF糖尿病交付金を含む17万ドルの拠出を寄付した結果、病院には新たに二つの治療室、二つの栄養ケア室、体育館、及び治療グループ活動にも利用できる大きな活動室が設置され、リソースと能力を高めることができました。



ブラジル 公園のリノベーション

ブラジル・ナタリの公園は長年放置され、改修が必要な状況でした。レオたちは1,985ドルのレオ寄付交付金を活用し、市役所と協力してリノベーションに取り組みました。環境に優しい方法を採用し、地域住民の意見や動物にも配慮するために、自然植物を植えました。今では、LCIF地区で約3,000人の人々に憩いの場を提供しています。



ザンビア 視力回復でジョイスに明るい明日を

ザンビアに暮らす女の子ジョイスちゃんには、生まれつき目が見えませんでした。近視に暮らす多くの人々と同様、彼女の視覚も経済的な理由から改善が困難でしたが、ライオンズ・ユナイテッド・ザンビア、米国製薬マリエーズ及びLCIFのパートナーシップにより、ザンビア大学付属病院への紹介を受けられるようになりました。その結果、彼女の視力は完全回復（0.9）と診断され、適切な治療と適切な手術の後、今は明るく元気に過ごしています。



アメリカ 少年司法制度にライオンズクエストを導入

トンブソン元副知事、エルミス元地区ガバナーとニック元副知事は、アメリカでは毎年70万人を超える青少年が法を犯して裁判を受けている実態を知りました。地域コミュニティに貢献し、助けを必要としている人々に支援を届けるための努力の結果、少年司法制度にライオンズクエストを導入する初めてのパイロットプログラムが開始されました。保護観察下の青少年は、裁判所命令により、収容される代わりに6週間のライオンズクエスト特別コースに参加して、自分自身について学びます。



インドネシア 洪水の頻発に行動を起こしたライオンズ

2025年3月3日、インドネシア・ジャカルタでは数日間降り続く雨により、洪水で冠水した水は高さ3mに達し、家々は水没し、何千人もの避難民が発生しました。災害が発生してから数時間のうちにLCIFに支援を求め、307A1地区のライオンズは、17万5千ドルの緊急援助交付金で地域の被災者を支援しました。タオル、歯ブラシ、清潔用品などの日用品をパッケージ1,000個に仕掛けて被災者に配布しました。また、2,000人に配布し、緊急の食料援助を行いました。



アイスランド 子どもたちの視力を守る

109-A地区ライオンズはマッチング交付金3万8,391ドルを使い、アイスランド国立眼病研究所が必要としている診断機器を購入しました。ここでは、0歳から1歳までの子どもの診断と治療計画を行う無料クリニックを提供しています。資金不足により、視力検査を受けることができない、診断を待つ患者が増えています。新しい機器の導入により、毎年1,000人の子どもたちに必要な検査を提供することができます。



Doing

交付金事業による奉仕

2024-2025年度に日本のライオンズ及びレオが行ったLCIF交付金事業の総額は、約159万ドルでした。中でも「地区及びクラブシェアリング交付金」が申請件数の半数以上を占め、「青少年」を対象とした事業などで地域コミュニティの問題解決や人道支援に大きく貢献しました。皆様の交付金を活用したライオンズの奉仕に感謝いたします。

2024-2025年度
日本の実績 (複合地区330-337)



今年度の日本の
交付金事業一覧は
こちらからご覧ください

複合地区別交付金事業件数/金額

MD	交付件数	交付金額
MD330	27	\$165,517
MD331	14	\$58,174
MD332	13	\$85,416
MD333	19	\$85,943
MD334	48	\$472,025
MD335	49	\$309,801
MD336	19	\$146,768
MD337	10	\$64,003
合計	199	\$1,387,647

LCIF交付金事業の総額



シェアリング交付金分野別内訳

分野	交付金額	割合 (%)
青少年	\$279,287	31.8
人道支援	\$242,539	27.6
災害援助	\$107,335	12.2
環境保全	\$43,113	4.9
食料支援	\$43,351	4.9
視力	\$24,386	2.8
小児がん	\$12,900	1.5
糖尿病	\$9,120	1.0
その他	\$117,279	13.3
合計	\$879,310	100.0

地区及びクラブシェアリング交付金

地域コミュニティの様々な人道的ニーズに応える
クラブまたは地区の奉仕事業を支援

単一クラブが申請できる唯一の
交付金です

「奉仕に力を」基金にクラブが1
年間に寄付した金額に応じて右
表の基準で翌年度に申請可能
額が付与されます

2026-27年度から導入される新たな基準

クラブの寄付額(単年)	申請可能額付与率
5千ドル以上1万ドル未満	15%
1万ドル以上2万ドル未満	20%
2万ドル以上	30%

他の交付金の自己調達資金
(マッチング資金)に活用できま
す



// 11

11



シェアリング交付金事業は

- 人道支援 を推進します。
- 高齢者、青少年や子ども、障がい者、または慢性疾患をかかえている人など、社会的に支援を必要としている人々を支援します。



12

12

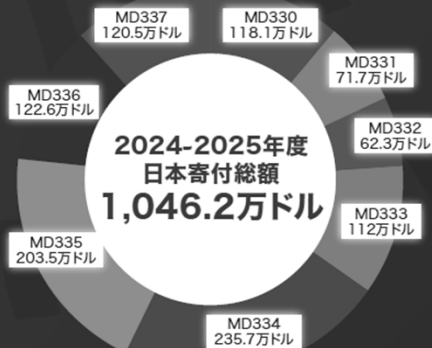
Giving

寄付による奉仕

ライオンズの人道的な奉仕事業の実現に力を与えるLCIFの交付金は、多くの個人、クラブ及び企業・団体組織からの寄付により成り立っています。国際奉仕団体であるライオンズ・インターナショナルの一員として、地域コミュニティでの労力奉仕と同じように大切な奉仕である寄付による奉仕で、世界が直面する課題解決に大きく貢献してくださった日本の寄付者の皆様に、心から感謝申し上げます。

複合地区別 2024-2025年度 寄付額

地区名	寄付額
MD330	\$1,181,079.44
MD331	\$716,570.51
MD332	\$622,615.22
MD333	\$1,119,850.10
MD334	\$2,356,537.04
MD335	\$2,034,576.02
MD336	\$1,226,282.41
MD337	\$1,204,536.44
合計	\$10,462,047



13

あなたがLCIFに贈る100ドルの寄付でこんなことが実現します

- ◆視力交付金を通じて、視力障害リスクのある青少年50人に眼科検診を行うことができます。
- ◆緊急援助交付金を通じて、自然災害の被災者39人に、緊急援助を提供することができます。
- ◆小児がん交付金を通じて、治療中の子どもに付き添う家族に滞在場所を提供することができます。
- ◆糖尿病交付金を通じて、糖尿病に罹るリスクの高い98人に、スクリーニング検査を行うことができます。
- ◆食料支援交付金を通じて、90人に温かい食事を提供することができます。
- ◆ライオンズクエスト交付金を通じて、1クラスの生徒に、ライオンズクエストのカリキュラムを1年間提供することができます。

LCIFへの寄付は100%助けを必要とする人々の支援に使われています

LCIFの財務管理



チャリティナビゲーター
のLCIF評価は
こちらから

LCIFは第三者による監査、LCIF理事会監査委員会及び財務委員会による厳しいチェックのもとで財務管理を行っています。寄付は寄付者の意思に基づき、無駄なく必要とする人々のために使われることが財団の使命だとLCIFは考えています。「寄付は100%、支援を行うプログラム[®]に使われています」と言える財団は、あまりありません。LCIFはこの約束を維持するために、経費を抑え、注意深く資金を運用しています。その努力の結果、チャリティ評価団体「チャリティナビゲーター」から最上位4スターを獲得しています。

※プログラムには、①交付金、②交付金運営にかかる経費(ライオンズクエスト及びグローバル交付金)、③交付金事業のモニタリング及び事業評価が含まれます。



Charity Navigator, charitynavigator.org/ CN は、2001年に設立された慈善団体の格付けを行う米国の独立機関です。米国の拠点とする9,000余りの慈善団体の財務健全性・説明責任・透明性を評価し、さらに180万余りの慈善団体の基本データを提供することで寄付のための指針を与えている、信頼性の高い組織です。

14

14

2025年度の331-C地区のLCIF献金の現状(2026年4月末)
今期献金目標 150,000ドル (41クラブ 正会員数1197名)

□クラブLCIF内訳 (個人正会員献金)

41クラブ中

■100ドル献金・・・6クラブ(100%)、100ドル献金参加率21.1%、253名

■50ドル献金以下・・・30クラブ

■0ドルクラブ・・・5クラブ (チャリティーイベントなどの献金除く)

□MJF拠出者

今期は38名で86口

(86,000ドル※うちL本所が25,000ドル、L高橋が12,000ドル)

★今期のLCIF献金総額が150,451ドル

※件数・金額は各4月末現在

15

地区ガバナーエレクトL作並 真一のLCIF献金目標(2026年度)

①LCIF献金目標 (331-C地区) 15万ドル ■150円/ドルの場合22,500,000円
クラブからの1人当たり寄付金は基本20ドルですが、さらに50ドル,100ドル献金を促す
100ドル献金参加率を40%を目指す 尚、331-A 41.8%、B 26.1%

地区内0ドルクラブ防止

②MJF献金拠出者を20名程度増やす

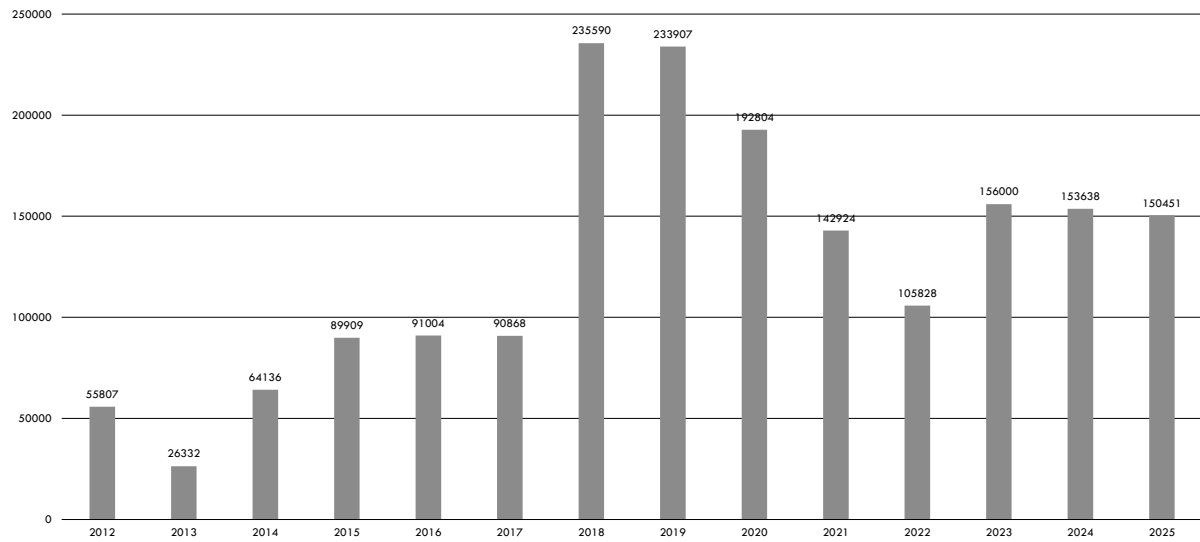
次期クラブ会長、幹事、ZC、コーディネーターなどから拠出者を募る

③会員交流事業(清掃活動・ボーリング・ゴルフコンペなど)や地区大会などで
の寄付のお願い

16

16

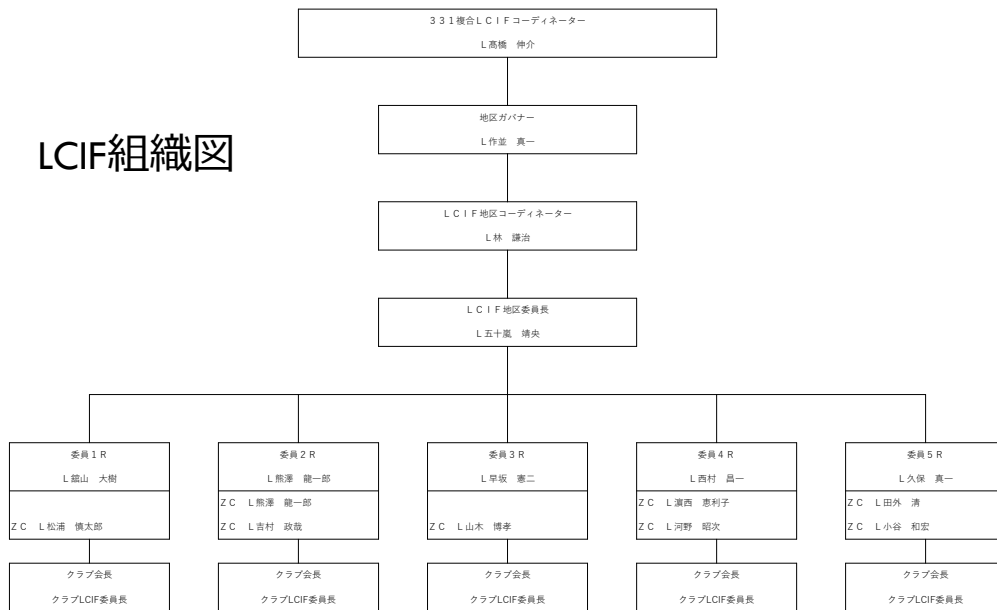
331-C地区LCIF献金推移（2012年度～2025年度）



17

17

LCIF組織図



18

18

★皆さんと取り組むこと

核になるのはZCとLCIF副委員長である各R担当

- ・会長幹事会等クラブ会長が出席する場所へ行き、LCIF研修プレゼン、進捗報告と啓発をしていただきたい
- ・関係者をガバナー諮問委員会へ出席依頼する（LCIF研修プレゼン、進捗報告と啓発）
※LCIFコーディネーター・委員長・副委員長
- ・全クラブへ100ドル献金のお願いをする（参加率 40%目標）
※50ドル・20ドルの予定をしているクラブへのヒアリング啓発をして1つでも献金ランクをあげる
- ・献金0クラブを無くすようアプローチ
※どこのクラブも無関係ではないことを説明していく
- ・懇親会での寄付協力活動
※会議等の懇親会・合同アクト（清掃活動・ボーリング・ゴルフコンペ等）
- ・各クラブ開催の催し（ビアパーティー・クリスマス例会・CN・年次会合）での寄付のお願い
- ・地区およびクラブシェアリング交付金の申請書の提出と活用

関係者がワンチームで取り組まないと目標達成はない

19

19

LCIF献金についていわれること

- ・金取り集団になっている ✕
寄付に加え自ら参加できる事業（地域の奉仕）や国際的な奉仕活動
- ・何に使っているかわからない ✕
LCIFへの寄付は100%助けを必要とする人々の支援につかわれてます
- ・どこにいくら使っているのか
LCIFの財務管理を厳しいチェックしています
- ・あなたのLCIF100ドル献金で地球裏側で貧困で食事も取れずやせ細った人たち90人に
温かい食事を提供することができます。

皆様ご協力よろしくお願いします。最後まで楽しんでやり抜きましょうm(-)-m

20

20



Lions Clubs International
FOUNDATION

ライオンズクラブ国際財団
**地区およびクラブシェアリング
交付金申請書**





交付金の目的

地区及びクラブシェアリング交付金 (DCG) は、コミュニティにおけるライオンズの人道奉仕活動を支援する新しい交付金です。DCGはクラブ及び地区から財団への寄付金の一部をクラブと地区の資金源として提供することで、ライオンズからLCIFへの寄付を奨励し、財団の重点分野に沿った奉仕活動を促進するプログラムです。事業は全てLCIFの承認を得る必要があります。

交付金の受給要件

クラブ、地区のどちらでも申請可能です。用途無指定でいただいた寄付金の内15%がDCG用資金としてプールされます。用途指定寄付、または災害援助、青少年、視力など用途が限定されている寄付金は、地区またはクラブがこのプログラムで利用可能な資金決定の際に含まれません。また複合地区はDCGプログラムの対象とはなりません。

DCGプログラムを通じて、地区及びクラブが寄付金の15%を利用可能な資金としてプールするには、最低累計寄付額を満たす必要があります。

- 地区の場合、最低累計寄付額は会計年度につき10,000ドル
- クラブの場合、最低累計寄付額は会計年度につき5,000ドル

プログラムの受給要件を満たす地区及びクラブは、地区及びクラブシェアリング交付金申請書を提出し、支給された交付金を活用して地域の事業を実施する、またはその他のLCIF交付金プログラム申請の現地マッチング資金の一部として利用することが可能です。

クラブはDCGの資金をクラブで活用するために保持する、または所属地区に委譲し、地区のDCG資金に算入することも可能です。

今年度中に確保された資金は、受給要件を満たす地区またはクラブでその翌会計年度に利用可能です。地区及びクラブが獲得したDCGの資金は15年間保持することが可能です。15年間で活用されなかった交付金は順次失効し、LCIFの資金として返還されます。

地区またはクラブが申請できる交付可能金額は、受給要件を満たす地区またはクラブからの前年度の寄付額と、それ以前の年度から繰り越されている資金の合計から、その地区またはクラブが過去に交付を受けた金額を差し引いた金額で決定されます。

LCIF寄付サービス課は、年度初めに地区及びクラブシェアリング交付金の受給対象となる地区またはクラブに通達します。

LCIF地区及びクラブシェアリング交付金の申請手順

1. この交付金を使用するライオンズの事業は重要な人道的ニーズに応え、奉仕するコミュニティにおいてライオンズの存在を際立たせるような事業でなければなりません。
2. LCIF地区及びクラブシェアリング交付金申請書に事業の提案内容を記載し、提出する必要があります。
3. 交付金の申請上限額は、受給要件を満たすLCIFへの寄付金によってもたらされた、その地区またはクラブの現在の交付可能資金残高に基づいて決定されます。
4. 交付可能資金残高がある地区またはクラブであれば、交付金申請書の提出が可能です。地区が提出する申請書には、現地区ガバナーの署名と現地区キャビネットの決議による承認が必要です。クラブの申請書には、現クラブ会長の署名と現クラブ理事会の決議による承認が必要です。申請が承認された際の適切な会議議事録を申請書と合わせて必ず提出して下さい。
5. DCGの申請書は処理に必要な時間を考慮して、事業開始の少なくとも90日前までにLCIFに提出して下さい。
6. ライオンズまたはその家族は、DCG事業の直接または職業上の恩恵を受けたり、LCIFの援助を受ける事業から独占的な利益を受けたりしてはなりません。
7. DCGの交付事業は、PR活動や看板、プラークの設置等を通してライオンズとLCIFの支援を受けて事業が実施されたことを明示する必要があります。
8. 事業が完了した際には、交付金の受給者はDCGの使途と事業の成果を詳細に記した報告書を提出するものとします。
9. 財団による特別な指示がない限り、LCIFの承認から1年以内に事業を完了する必要があります

交付金を申請する地区及びクラブは、事業に関する以下の情報を申請書に記載して下さい。

事業内容:

1. 事業名:
2. 事業実施場所:
3. LCIFへの交付金申請額:
4. 事業の直接的な受益者数:
5. 事業を通して取り組む具体的な課題:
6. スケジュールも含めた事業戦略及び行動計画:



事業予算

下記の表を用いて事業全般の項目別予算を記入して下さい。

収入		支出	
DCG申請額	US\$XXX	項目 #1	US\$XXX
その他収入源 (該当する場合)	XXXX	項目 #2	XXXX
合計	US\$XXX	合計	US\$XXX

申請の承認

交付金申請には、必ず地区キャビネットまたはクラブの承認が必要です。申請が承認された際の地区キャビネットまたはクラブの会議議事録のコピーを提出して下さい。承認の際には、DCG申請額を具体的に示し、それが議事録に記録されている必要があります。

署名による承認(申請する地区またはクラブの現地区ガバナーまたはクラブ会長)

私はLCIFのDCG申請書を精査したことをここに証明します。私が知る限りにおいて、提出される情報は正確であり、記載された通りのニーズが存在します。私はこの提案書を承認し、交付金の適正かつ効果的な利用、適正な会計報告、ライオンズクラブ国際財団への報告責任を担保するため、支給される交付金全額の管理責任者として出来る限りのことをいたします。

地区ガバナーまたはクラブ会長氏名

地区名またはクラブ名及び番号

住所

電話

Fax

Email

署名

日付

申請書の提出または交付金の問い合わせは、LCIF 新興イニシアチブ課 (LCIFdistrictandclub@lionsclubs.org) までご連絡下さい。

交付可能額または寄付金額や交付後の残高等についてのご質問は、LCIFドナーサービス課(donorassistance@lionsclubs.org) までご連絡ください。

ライオンズクラブ国際協会
300 West 22nd Street | Oak Brook, IL 60523-8842 USA

電話番号: (630) 203-3819
Fax: (630) 571-5735
Email: lcif@lionsclubs.org

よくある質問： 地区及びクラブシェアリング・プログラム



Lions Clubs International
FOUNDATION

地区及びクラブシェアリング (DCG) プログラムとは何ですか？

A: DCGプログラムは、ライオンズクラブ国際財団 (LCIF) に寄付した資金の一部が、その寄付をしたクラブや地区に利用可能になるというプログラムです。利用資格のあるクラブや地区は、その要件を満たした年度の寄付総額（災害支援寄付を除く）の15%に相当する交付金を申請することができます。

こういったタイプの事業が、資金を利用する対象となりますか？

A: DCG資金は、具体的な人道奉仕活動を支援し、奉仕の対象となる地域社会においてライオンズを際立たせるために利用することができます。交付資金で会費を支払ったり積立金を設置したりすることはできません。地区及びクラブシェアリング交付金プログラムは、新しいプログラムです。交付の対象となり得る様々な状況が想定されているものの、LCIFは、状況が提案されるごとに交付基準を更新する場合があります。

どうすれば私の地区またはクラブは、このプログラムの要件を満たすことができますか？

A: クラブは、1会計年度内にLCIFに5,000ドル以上を寄付することにより要件を満たします。クラブが受給できる資金は、クラブの会員またはクラブ自体からの寄付の15%です。地区は、1会計年度内にLCIFに10,000ドル以上を寄付した場合に要件を満たします。地区が受給できる資金は、地区自体からの寄付と5,000ドルの最低額を満たさなかった地区内クラブからの寄付を加算した額の15%と、受給資格のあるクラブから地区に資金が譲渡された場合にはその資金です。対象となる寄付額は、LCIFの「奉仕に力を」資金用に直接寄せられた寄付のみです。クラブへの寄付や地区への寄付、用途が限定されたLCIF寄付、またはLCIFの災害援助資金への指定寄付は対象とはなりません。資金は、会計年度が終了し次第、申請することができ、事業が承認された時点で利用可能となります。

地区またはクラブに、DCGプログラムを利用する要件を満たしたとの通知がありました。どうすればDCG資金を手に入れられますか？

A: DCG資金受給資格を得た地区またはクラブは、いつでも申請することができます。申請書は、処理に必要な時間を考慮して、事業開始の少なくとも90日前までにLCIFに提出する必要があります。DCG資金は、必要事項がもれなく記入された交付金申請書をLCIFdistrictandclub@lionsclubs.org宛てに送ることにより、申請することができます。地区が提出する申請書には、現地区ガバナーの署名と現地区キャビネットの決議による承認が必要です。クラブの申請書には、現クラブ会長の署名と現クラブ理事会の決議による承認が必要です。申請用書式はLCIFのウェブサイトに掲載されており、次の手順でダウンロードできます。メニューバーの「奉仕を始める」にポインターを重ねて、それから「交付金の種類」をクリックしてください。

自分の地区やクラブのDCG資金がどれだけあるかはどうやってチェックできますか？

A: 寄付について、または地区やクラブで利用可能な資金に関するご質問は、寄付者サービス課 (donorassistance@lionsclubs.org) へお問い合わせください。

クラブが1会計年度内に最低5,000ドルの寄付をしなかった場合、翌年度の寄付額と組み合わせることはできますか？

A: いいえ、できません。クラブが1会計年度内に5,000ドル以上を寄付しなければ、受給可能な資金に加算されません。

地区またはクラブは、受給対象となった資金を翌年度内に使わないといけませんか？

A: いいえ。地区またはクラブが最低限の条件を満たす寄付をした場合、利用可能な資金を、必ずしも翌年度内に申請して使用する必要はありません。利用可能な金額はその翌年度に繰り越されます。ある会計年度に利用可能となった額は、その会計年度が終了してから最大15年間、申請して入手することができます。15年が経過すると、期限切れとなります。

クラブの寄付が5,000ドルに満たない場合、他のクラブの寄付(5,000ドル未満)と組み合わせて、地区の合計寄付額として加算することはできますか？

A: はい、できます。ある地区のすべてのクラブの累積合計(5,000ドル以上の寄付をしたクラブは含まない)は、地区の申請可能な交付金額算出に向けての対象となります。

一部のクラブは所属地区の事務局の援助を得て、交付金を申請することを希望しています。すべての資金を地区事務局に申請し、その上で地区事務局から交付資金を適宜各クラブに配分してもらうことは可能ですか？

A: 受給要件を満たしたクラブはその寄付を所属地区に振り替えることができるものの、地区は独自の事業を指定したDCG申請書を提出しなければなりません。地区が多様な事業のために一つのDCG交付金を申請してから、その交付金をクラブに分配するといった、「一括交付金」という形での交付はできません。

リードギフト(10万ドル以上)は、クラブまたは地区の寄付分として加算されますか？

A: リードギフトがDCG資金向けに加算されるのは、以下のような特定の状況下においてのみです。

1. リードギフト寄付者がその寄付の用途を指定しない場合には、DCGプログラム用に加算することが可能です。
2. 寄付を全納した時点で、寄付者はその寄付の何割をDCGプログラムに加算するか、表明することができます。特定の目的に用途が指定された寄付についてはそのいかなる部分も、DCGプログラムの対象外となります。寄付の何割かがDCGプログラム用に回された場合、その部分については、特定の目的に用途を指定することができません。

DCG資金は、承認済みのLCIF人道支援マッチング交付金のために使用してもいいのですか？

A: DCG資金は、LCIFの別の交付金プログラム用にライオンズが現地で調達すべきマッチング資金全額または一部資金に充てるために、利用することができます。しかしながら、LCIFがすでに承認した交付金に対する現地ライオンズのマッチング資金としてDCG資金を使うことはできません。LCIFウェブサイトに掲載されている[文書](#)に、別のLCIF交付金プログラムの現地マッチング資金拠出条件を満たすためのDCG資金の使用に関する手順が説明されています。この文書は、リソースセンターとDCGウェブページでご覧になれます。

資金は、地区内または申請ライオンズの国以外での事業に利用できますか？

A: 申請ライオンズの国外で実施される事業を含め、地区外での事業を支援するために利用することができます。事業が申請ライオンズの地区の国外で行われる場合には、その事業に対する支持を示す現地ライオンズ地区の承認がなければなりません。また、現地ライオンズの積極的な関与があることが望まれます。クラブがあっても地区が編成されていない国については、事業実施地に最も近いクラブがその事業を承認する必要があります。いかなる場合にも、事業における現地ライオンズの役割について詳細にわたる情報がLCIFに提供されなければなりません。現時点でクラブが存在しない国々では、申請を行うライオンズは、その事業をきちんと監督、評価、および報告する能力があることを証明できなければなりません。



地区及びクラブシェアリング交付金申請書/DCG Application

提出先: lcifdistrictandclub@lionsclubs.org

1 申請の概要/Project Description

申請年月日/Application Date	年/Year 月/Month 日/Date
申請者/Applicant 地区またはクラブを選択 (☑)	☐ 地区 _____ (地区名を記入) ☐ クラブ _____ (地区名およびクラブ名を記入)
記入者氏名と連絡先/Contact Information ※LCIF や所属地区のリーダーからの 内容確認に対応できる連絡先を記入	氏名 (漢字): _____ Name (ローマ字): _____ 電話/Phone: _____ E メール/Email: _____
1. 事業名/Project Name	
2. 実施場所/Project Location (市町村名、住所など)	
3. LCIF への申請額(ドル) Amount of funds requested (\$)	
4. この事業で直接的に奉仕 を受ける人々の数/The Number of Direct Beneficiaries	
5. この事業で取り組む課題 (箇条書きで簡潔に) Issues to be addressed 添付資料/Supplement attached ☐ はい/Yes ☐ いいえ/No	
6. 事業の進め方 (協力団体等の情報も記入) Project Details & Collaborators	
7. スケジュールと計画/Plan of Action & Timeline	
• _____ 年/year _____ 月頃/month • _____ 年/year _____ 月頃/month • _____ 年/year _____ 月頃/month	

2 事業予算/Project Budget 下記の表を用いて事業全般の項目別予算を記入して下さい。

※必要に応じて行を増やしてかまいません。

※支出は項目別の経費は日本円で記載し、合計に日本円の合計金額と交付金を申請する月のライオンズレートでドル換算したドル建て金額の両方を記載してください。

※収入の「その他収入源」は円とドル（申請月のライオンズレートで計算）を併記し、合計はドルの金額を記載してください。

収入/Income (ドル/\$)		支出/Expenses (ドル/\$)	
(交付金のほか、他団体からの収入、クラブや地区がファンドレイジングで得る収入等、この事業で使用する全収入予算を記入)		(左に記入する収入を使い、この事業で支払う全経費を項目別に記入。交付金が費用の一部である場合には、どこに交付金が使われるのか明記)	
交付金申請額/Amount of DCG funds requested	ドル/\$	1.	円/¥
その他収入源/Other Sources	円/¥	2.	円/¥
1.	ドル/\$		
2.	円/¥	3.	円/¥
	ドル/\$		
3.		4.	円/¥
4.		5.	円/¥
5.		6.	円/¥
6.		7.	円/¥
合計/Total Sum	ドル/\$	合計/Total Sum	円/¥
			ドル/\$

3 申請の承認/Application Endorsement

地区申請の場合は地区承認、クラブ申請の場合は、クラブ承認にチェックしてください。 承認の証拠として申請金額を明記した会議議事録を添付してください。 See attached meeting minutes.	☐ 地区承認/District Approval—当交付金申請が審議され、承認された地区キャビネット会議議事録の写しを添付します。 ☐ クラブ承認/Club Approval—当交付金申請が審議され、承認されたクラブ会議議録の写しを添付します。
3. 署名による承認 Signature Endorsement クラブが申請する場合にはクラブ会長が、地区が申請する場合には、地区ガバナーが署名し、交付金管理責任者となります。 Grant Administrator: Current District Governor or Club President of the applicant's district or club	「私は LCIF の DCG 申請書を精査したことをここに証明します。私が知る限りにおいて、提出される情報は正確であり、記載された通りのニーズが存在します。私はこの提案書を承認し、交付金の適正かつ効果的な利用、適正な会計報告、ライオンズクラブ国際財団への報告責任を担保するため、支給される交付金全額の管理責任者として出来る限りのことをいたします。」 _____ 地区ガバナーまたはクラブ会長の署名 _____ 地区ガバナーまたはクラブ会長の氏名（活字体で記入） (_____) 地区名またはクラブ名（クラブの場合はクラブ番号） ☐ 地区 LCIF コーディネーターの確認 _____ ☐ 複合地区 LCIF コーディネーターの確認 _____

- 提出前に LCIF 地区コーディネーター及び複合地区コーディネーターに確認してもらってください。
- 申請書の提出は本部新興イニシアチブ課 lcifdistrictandclub@lionsclubs.org までお願いします。写しを LCIFTokyo@lionsclubs.org に入れてください。

2025-2026年度実績																	会員動向、一人当たり寄付、100ドル寄付参加状況				
地区	エリア：AL・SAL・MDC		CC・DG	当月合計※	前年同月	前年同期	前年同期比	今期累計	前年同期	今期目標	達成率	企業寄付件数	レガシー・ソサエティ 寄付誓約者数**	当月新会員	当月会員	子会員を除く	一人当たり寄付額	\$100寄付参加数	\$100寄付参加率		
330-A	東京	上野 繁幸		24,162	19,937	300,157	103%	308,797	300,157	505,000	61.1%	2	1	350	4,397	3,768	81.95	647	17.2%		
330-B	神奈川・山梨・東京	森川 吉孝		55,184	1,071	452,451	103%	466,323	452,451	511,000	91.3%		2	237	3,375	3,370	138.37	1,114	33.1%		
330-C	埼玉	三浦 宏仁		70,058	1,000	217,576	106%	229,586	217,576	201,000	114.2%	8	1	95	1,509	1,526	150.45	424	27.8%		
MD330計	330MDC	櫻井 貴裕	倉田 雅史	149,404	22,008	970,183	104%	1,004,707	970,183	1,217,000	82.6%	10	4	682	9,281	8,328	120.64	2,185	26.2%		
331-A	道央	山崎 巖		9,962	6,679	446,828	78%	346,562	446,828	270,000	128.4%	1	3	151	2,329	2,079	166.70	868	41.8%		
331-B	道北・道東	大島 尚久		7,041	11,043	87,160	208%	181,308	87,160	150,000	120.9%			123	1,852	1,631	111.16	425	26.1%		
331-C	道南	高橋 伸介		5,331	5,359	153,461	98%	150,451	153,461	150,000	100.3%			98	1,380	1,197	125.69	253	21.1%		
MD331計	331MDC	本所 光男	設楽 幸子	22,334	23,081	687,448	99%	678,321	687,448	570,000	119.0%	1	3	372	5,561	4,907	138.24	1,546	31.5%		
332-A	青森	藤田 鉄哉		4,183	7,128	111,631	95%	105,506	111,631	130,000	81.2%			148	2,072	1,755	60.12	171	9.7%		
332-B	岩手	廣田 清実		1,031	8,006	84,469	77%	64,856	84,469	110,000	59.0%			57	1,687	1,160	55.91	108	9.3%		
332-C	宮城	斎藤 孝一		4,424	279	98,991	84%	82,666	98,991	100,000	82.7%			69	1,484	1,186	69.70	149	12.6%		
332-D	福島	酒井 富也		695	0	#DIV/0!	104%	139,236	133,317	125,000	111.4%		1	129	2,046	1,694	82.19	260	15.3%		
332-E	山形	横山 昭子		3,277	300	60,431	111%	67,355	60,431	75,000	89.8%			102	1,569	1,341	50.23	126	9.4%		
332-F	秋田	野宮 加代子		0	1,000	68,762	202%	139,082	68,762	60,000	231.8%			48	1,067	822	169.20	28	3.4%		
MD332計	332MDC	村上 孝	車田 信彦	13,611	16,713	557,098	107%	598,701	557,098	600,000	99.8%	0	1	553	9,925	7,958	75.23	842	10.6%		
333-A	新潟	林 隆行		100	2,000	264,132	100%	265,253	264,132	220,000	120.6%	1		200	2,764	2,511	105.64	976	38.9%		
333-B	栃木	前原 正義		1,000	6,312	134,630	83%	111,302	134,630	135,000	82.4%			92	1,229	1,008	110.42	222	22.0%		
333-C	千葉	廣瀬 直樹		2,706	1,500	183,498	98%	179,506	183,498	250,000	71.8%			149	2,527	2,205	81.41	524	23.8%		
333-D	群馬	荻野 匡司		10	0	#DIV/0!	146%	166,697	113,931	160,000	104.2%			125	1,638	1,381	120.71	291	21.1%		
333-E	茨城	若林 純也		11,521	-1,231	346,736	115%	400,343	346,736	510,000	78.5%	1	3	204	3,473	2,861	139.93	1,358	47.5%		
MD333計	333MDC	中嶋 正昭	水沼 孝夫	15,337	8,581	1,046,385	107%	1,123,101	1,046,385	1,275,000	88.1%	2	3	770	11,631	9,966	112.69	3,371	33.8%		
MD330・333計	330・333 SAL	石原 英司		164,741	30,590	2,015,382	106%	2,126,524	2,015,382	2,492,000	85.3%	12	7	1,452	20,912	18,294	116.24	5,556	30.4%		
MD331・332計	331・332 SAL			35,945	39,794	1,244,003	103%	1,277,022	1,244,003	1,170,000	109.1%	1	4	925	15,486	12,865	99.26	2,388	18.6%		
東日本計	東日本AL	阿久津 隆文		200,686	70,384	3,259,385	104%	3,403,546	3,259,385	3,662,000	92.9%	13	11	2,377	36,398	31,159	109.23	7,944	25.5%		
334-A	愛知	速水 清朗		26,883	15,619	959,218	94%	904,470	959,218	1,200,000	75.4%		3	457	5,298	3,894	232.27	1,865	47.9%		
334-B	岐阜・三重	加藤 謙一		-103	9,191	327,179	108%	352,550	327,179	300,000	117.5%		1	195	3,325	2,568	137.29	1,141	44.4%		
334-C	静岡	杉山 節雄		8,801	9,771	292,110	133%	388,268	292,110	300,000	129.4%	15	1	193	2,775	2,568	151.19	1,360	53.0%		
334-D	富山・石川・福井	森川 直之		7,430	14,793	332,696	193%	643,681	332,696	400,000	160.9%		1	388	4,570	3,568	180.40	1,978	55.4%		
334-E	長野	飯田 重光		6,842	2,561	300,627	110%	330,372	300,627	280,000	118.0%	11		243	2,231	1,727	191.30	936	54.2%		
MD334計	334MDC	原口 秀樹	浜 一平	49,854	51,935	2,211,831	119%	2,623,383	2,211,831	2,480,000	105.8%	26	6	1,476	18,199	14,325	183.13	7,280	50.8%		
335-A	兵庫東(神戸)	栗栖 正明		9,139	7,581	164,705	119%	196,476	164,705	200,000	98.2%	34		174	1,644	1,562	125.78	515	33.0%		
335-B	大阪・和歌山	笹部 美千代		9,647	23,600	896,289	84%	751,135	896,289	900,000	83.5%	17		324	5,755	4,698	159.88	2,674	56.9%		
335-C	滋賀・京都・奈良	田端 俊三		5,256	18,690	588,648	89%	522,992	588,648	560,000	93.4%	22	3	227	3,378	3,176	164.67	2,484	78.2%		
335-D	兵庫西(姫路)	船橋 佳照		4,221	3,490	278,600	84%	234,041	278,600	210,000	111.4%	51	1	83	1,460	1,357	172.47	473	34.9%		
MD335計	335MDC	高井 利夫	津田 勝之	28,264	53,361	1,933,242	88%	1,704,643	1,933,242	1,870,000	91.2%	124	4	808	12,237	10,793	157.94	6,146	56.9%		
336-A	徳島・高知・香川・愛媛	向 和人		7,713	17,698	425,867	100%	427,319	425,867	500,000	85.5%	11	2	301	4,815	4,175	102.35	906	21.7%		
336-B	岡山・鳥取	榎本 明		13,924	15,479	174,849	126%	219,658	174,849	230,000	95.5%	61		144	2,380	2,164	101.51	393	18.2%		
336-C	広島	宮本 浩二		2,220	16,521	219,248	125%	274,203	219,248	260,000	105.5%	9		179	2,726	2,442	112.29	459	18.8%		
336-D	山口・島根	日下 真二		1,093	6,602	208,324	133%	278,072	208,324	225,000	123.6%	28		181	2,700	2,624	105.97	397	15.1%		
MD336計	336MDC	高岡 英治	山崎 もとみ	24,951	56,299	1,028,288	116%	1,189,052	1,028,288	1,215,000	97.9%	109	2	805	12,621	11,405	104.26	2,155	18.9%		
337-A	福岡・長崎	松村 誠		7,593	9,851	483,055	96%	466,029	483,055	500,000	93.2%	22	3	318	4,273	3,714	125.48	530	14.3%		
337-B	大分・宮崎	増田 勝也		2,997	1,816	98,056	93%	91,462	98,056	200,000	45.7%	1		100	2,047	1,842	49.65	101	5.5%		
337-C	佐賀・長崎	川原 保治		4,471	2,430	241,958	111%	269,059	241,958	250,000	107.6%	13		182	2,883	2,168	124.10	399	18.4%		
337-D	鹿児島・沖縄	脇見島 一典		144	-265	186,098	95%	175,911	186,098	200,000	88.0%	1	1	193	2,031	1,771	99.33	299	16.9%		
337-E	熊本	熊宮 敏敏		4,421	3,174	132,184	104%	137,483	132,184	150,000	91.7%	1		107	1,588	1,433	95.94	492	34.3%		
MD337計	337MDC	二場 安之	武永 健治郎	19,626	17,006	1,141,351	100%	1,139,943	1,141,351	1,300,000	87.7%	38	4	900	12,822	10,928	104.31	1,821	16.7%		
MD334・335計	334・335 SAL	遠藤 紀夫		78,117	105,296	4,142,981	104%	4,326,741	4,142,981	4,350,000	99.5%	150	10	2,284	30,436	25,118	172.26	13,426	53.5%		
MD336・337計	336・337 SAL	橋本充好/吉村千鶴子		44,577	73,306	2,171,490	107%	2,330,594	2,171,490	2,515,000	92.7%	147	6	1,705	25,443	22,333	104.36	3,976	17.8%		
西日本計	西日本AL	夏 有民		122,694	178,602	6,314,471	105%	6,657,335	6,314,471	6,865,000	97.0%	297	16	3,989	55,879	47,451	140.30	17,402	36.7%		
全日本合計	会則地域リーダー	鈴木 誓男		323,380	248,985	9,573,856	106%	10,169,088	9,573,856	10,527,000	96.6%	310	27	6,366	92,277	78,610	129.36	25,346	32.2%		

※2025年12月26～31日の寄付は2026年1月の寄付として登録・記録されます。

*レガシー・ソサエティ寄付（遺贈寄付）誓約の生前贈与寄付1万ドルを実行された寄付者の寄付も含みます。

**レガシー・ソサエティ寄付を誓約された寄付者数です。誓約を実行された寄付の件数とは異なります。

***全日本合計の今年累計には札幌オセアニアフォーラムでの募金や国際会長・LCIF理事長への寄付など総額15,458.24ドルを別途加算しています。

地区目標額と実績（達成率）、会員一人当たり平均寄付額、及び一人100ドル寄付参加率の推移

地区	エリア	地区目標額（ドル）と実績（達成率）										会員一人当たり平均寄付額（ドル）				
		2021-22年度 ターゲット100歳終年		2022-23年度		2023-24年度		2024-25年度		2025-26年度 （4月現在）		2021-22年度 ターゲット100 最終年	2022-23年度	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度 （4月現在）
		目標額	達成率	目標額	達成率	目標額	達成率	目標額	達成率	目標額	達成率					
330-A	東京	390,000	110%	400,000	125%	440,000	126%	500,000	83%	505,000	61%	100.83	120.48	144.67	114.01	81.95
330-B	神奈川・山梨・東京	490,000	118%	500,000	112%	500,000	107%	510,000	104%	511,000	91%	178.73	180.96	178.27	174.20	138.37
330-C	埼玉	180,000	117%	180,000	147%	180,000	157%	200,000	112%	201,000	114%	137.66	185.15	118.05	159.44	150.45
MD330計		1,060,000	115%	1,080,000	123%	1,120,000	122%	1,210,000	97%	1,217,000	83%	135.01	152.75	148.71	144.57	120.64
331-A	連央	200,000	330%	200,000	203%	250,000	188%	270,000	174%	270,000	128%	325.12	196.03	226.32	229.41	166.70
331-B	連北・連東	160,000	160%	150,000	84%	150,000	78%	150,000	62%	150,000	121%	141.21	71.32	70.88	57.92	111.16
331-C	連南	110,000	133%	100,000	108%	120,000	135%	150,000	104%	150,000	100%	118.44	87.69	129.62	129.66	125.69
MD331計		470,000	226%	450,000	143%	520,000	145%	570,000	126%	570,000	119%	209.17	126.40	151.34	148.14	138.24
332-A	青森	140,000	95%	100,000	114%	120,000	126%	130,000	106%	130,000	81%	83.39	70.36	92.80	82.39	60.12
332-B	岩手	120,000	126%	90,000	106%	90,000	106%	100,000	91%	110,000	59%	122.10	79.66	76.40	78.58	55.91
332-C	宮城	110,000	111%	80,000	118%	90,000	117%	95,000	110%	100,000	83%	106.19	81.55	89.19	89.73	69.70
332-D	福島	130,000	149%	100,000	106%	120,000	124%	120,000	111%	125,000	111%	114.47	62.29	89.43	80.88	82.19
332-E	山形	130,000	111%	90,000	102%	90,000	118%	75,000	104%	75,000	90%	104.12	67.57	79.59	60.33	50.23
332-F	秋田	80,000	111%	50,000	138%	70,000	90%	60,000	125%	60,000	232%	91.05	73.06	70.75	91.01	169.20
MD332計		710,000	117%	510,000	112%	580,000	116%	580,000	107%	600,000	100%	103.67	71.60	84.29	79.76	75.23
333-A	新潟	220,000	131%	220,000	111%	220,000	114%	220,000	121%	220,000	121%	119.16	99.35	105.31	108.21	105.64
333-B	栃木	110,000	110%	110,000	77%	130,000	89%	130,000	106%	135,000	82%	118.36	82.22	116.30	149.23	110.42
333-C	千葉	350,000	71%	250,000	103%	250,000	112%	250,000	82%	250,000	72%	104.71	110.54	121.50	94.15	81.41
333-D	群馬	150,000	112%	150,000	88%	150,000	101%	150,000	80%	160,000	104%	119.92	96.02	112.10	93.30	120.71
333-E	茨城	316,200	153%	450,000	115%	500,000	126%	500,000	77%	510,000	78%	170.84	180.90	223.86	140.45	139.93
MD333計		1,146,200	114%	1,180,000	105%	1,250,000	114%	1,250,000	90%	1,275,000	88%	130.33	122.96	145.13	116.56	112.69
MD330・333計		2,206,200	114%	2,260,000	113%	2,370,000	118%	2,460,000	93%	2,492,000	85%	132.55	136.75	146.82	129.30	116.24
MD331・332計		1,180,000	161%	960,000	126%	1,100,000	130%	1,150,000	116%	1,170,000	109%	144.55	92.89	110.13	105.93	99.26
東日本計		3,386,200	131%	3,220,000	117%	3,470,000	122%	3,610,000	100%	3,662,000	93%	137.44	118.72	131.99	119.58	109.23
334-A	愛知	1,250,000	92%	1,100,000	100%	1,100,000	101%	1,100,000	93%	1,200,000	75%	310.83	306.39	307.70	279.71	232.27
334-B	岐阜・三重	370,000	137%	330,000	107%	340,000	115%	340,000	103%	300,000	118%	193.61	137.74	158.04	141.95	137.29
334-C	静岡	350,000	104%	300,000	103%	300,000	129%	300,000	103%	300,000	129%	140.47	123.49	154.27	126.09	151.19
334-D	富山・石川・福井	500,000	92%	400,000	108%	400,000	104%	400,000	88%	400,000	161%	138.54	132.03	129.67	109.84	180.40
334-E	長野	250,000	163%	250,000	113%	260,000	114%	260,000	120%	280,000	118%	248.97	174.85	184.10	191.65	191.30
MD334計		2,720,000	106%	2,380,000	104%	2,400,000	108%	2,400,000	98%	2,480,000	106%	208.20	182.71	193.97	175.49	183.13
335-A	兵庫県(神戸)	200,000	137%	200,000	89%	200,000	110%	200,000	103%	200,000	98%	171.00	115.59	146.40	140.59	125.78
335-B	大阪・和歌山	900,000	126%	900,000	97%	900,000	106%	900,000	103%	900,000	83%	238.12	180.42	204.88	199.95	159.88
335-C	滋賀・京都・奈良	550,000	151%	550,000	134%	550,000	130%	550,000	109%	560,000	93%	257.07	228.01	225.09	193.43	164.67
335-D	兵庫県(姫路)	250,000	137%	250,000	79%	200,000	144%	200,000	149%	210,000	111%	235.19	142.25	213.25	234.15	172.47
MD335計		1,900,000	136%	1,900,000	104%	1,850,000	118%	1,850,000	110%	1,870,000	91%	233.54	180.43	204.24	194.42	157.94
336-A	徳島・高知・香川・愛媛	456,000	108%	400,000	110%	400,000	127%	448,000	105%	500,000	85%	112.08	102.14	120.13	113.36	102.35
336-B	岡山・鳥取	264,000	86%	200,000	73%	200,000	121%	220,000	119%	230,000	96%	101.02	67.52	111.69	121.35	101.51
336-C	広島	280,000	127%	250,000	84%	250,000	137%	260,000	101%	260,000	105%	140.81	84.45	140.50	110.08	112.29
336-D	山口・島根	280,000	73%	200,000	87%	200,000	133%	230,000	102%	225,000	124%	81.31	69.27	108.90	94.83	105.97
MD336計		1,280,000	100%	1,050,000	92%	1,050,000	129%	1,148,000	107%	1,215,000	98%	109.53	84.56	120.48	110.10	104.26
337-A	福岡・長崎	640,000	103%	500,000	116%	500,000	125%	500,000	102%	500,000	93%	177.58	157.04	173.54	143.03	125.48
337-B	大分・宮崎	250,000	93%	200,000	91%	200,000	71%	200,000	52%	200,000	46%	122.12	96.63	75.51	56.74	49.65
337-C	佐賀・長崎	327,000	107%	200,000	133%	230,000	123%	230,000	108%	250,000	108%	159.30	122.10	135.30	117.96	124.10
337-D	鹿児島・沖縄	280,000	81%	200,000	99%	200,000	119%	200,000	103%	200,000	88%	119.42	107.17	132.63	116.90	99.33
337-E	熊本	150,000	99%	150,000	101%	150,000	102%	150,000	89%	150,000	92%	104.87	106.18	102.71	92.67	95.94
MD337計		1,647,000	98%	1,250,000	110%	1,280,000	113%	1,280,000	94%	1,300,000	88%	145.29	124.87	132.66	112.25	104.31
MD334・335計		4,620,000	118%	4,280,000	104%	4,250,000	113%	4,250,000	103%	4,350,000	99%	219.45	181.69	198.59	183.69	172.26
MD336・337計		2,927,000	99%	2,300,000	102%	2,330,000	120%	2,428,000	100%	2,515,000	93%	126.99	104.34	127.62	111.24	104.36
西日本計		7,547,000	111%	6,580,000	103%	6,580,000	115%	6,678,000	102%	6,865,000	97%	175.32	144.74	164.76	149.08	140.30
全日本合計		10,933,200	117%	9,800,000	108%	10,050,000	117%	10,288,000	102%	10,527,000	97%	160.06	134.25	151.32	137.32	129.36

分 科 会

次期委員長・副委員長・委員研修資料

≪講師≫

次期地区 WYPT コーディネーター L前川 弘亘

WYPT 三役研修会資料

WYPT コーディネーター 前川 弘亘

WYPT とは

WYPT (Women & Young People Team) は、女性と若者の会員増強を推進するチームです。会員増強だけでなく、地域社会への奉仕活動を通じてライオンズクラブの魅力を発信し、新たな仲間づくりにつなげることを目的としています。

主な活動内容

ヘアドネーション、外貨募金、子どもの未来古本募金、使用済み眼鏡リサイクルなどを通じて、小児がん支援や視力保護、子ども支援などの社会貢献活動を推進しています。

ヘアドネーション活動

病気や治療の影響で髪を失った 18 歳以下の子どもたちへ医療用ウィッグを届ける活動です。地域住民にも参加しやすく、社会的な認知度も高い奉仕事業です。

外貨募金・古本募金活動

家庭に眠る外貨や不要になった古本を集め、換金した収益を支援団体へ寄付する活動です。身近な協力が社会貢献につながります。

眼鏡リサイクル活動

不要になった眼鏡を回収し整備したうえで、発展途上国など眼鏡を必要とする人々へ届ける国際奉仕活動です。

クラブ支部制度の活用

5 名以上で支部を設立でき、親クラブと連携しながら独自の奉仕事業を展開できます。若者や地域団体、職場仲間など新たな人材の参加促進につながります。

2026-2027 年度の取り組み

女性・若手世代を対象とした交流会やボウリング大会、ゴルフ交流会などを開催し、ライオンズクラブの魅力を伝えながら会員増強と支部設立を目指します。
今期の LCIF・WYPT ゴルフコンペを 10 月 10 日洞爺で開催致します。

まとめ

WYPT 活動は、奉仕活動を通じて地域社会へ貢献しながら、女性や若者が参加しやすい環境を整え、ライオンズクラブの未来を支える仲間づくりを進める活動です。

分 科 会

次期委員長・副委員長・委員研修資料

≪講師≫

次期地区GETコーディネーター L菅原 哲也

所 属	岩内ライオンズクラブ			
(ふりがな) 候補者氏名	すがわら てつや 菅原 哲也		生 年 月 日	昭和44年1月 14日
自 宅	住 所	〒045-0023 岩内郡岩内町字相生180-1		
	電 話	0135-63-1360	F A X	0135-63-1360
勤 務 先	住 所	(〒045-0023)		
	名 称	菅原塗装		
	電 話	0135-63-1360	F A X	0135-63-1360
	携 帯	090-9089-6807		
ライオン歴 入会：クラブ役職 準地区・複合地区 役 職 等	2014年9月 岩内ライオンズクラブ入会 2015年7月-2016年6月 テールツイスター/計画委員会副委員長 2016年7月-2017年6月 幹事 2017年7月-2018年6月 第一副会長/事業委員会委員長 2018年7月-2019年6月 会長 2019年7月-2020年6月 前会長/事業委員会副委員長 2021年7月-2022年6月 計画委員会委員長 2022年7月-2023年6月 幹事 2023年7月-2024年6月 会員出席委員会委員長 2025年7月-2026年6月 指導力委員会委員長/第一副会長 2020年7月-2021年6月 331-C地区第2リジョン第1ゾーンゾーン委員 2024年7月-2025年6月 331-C地区第2リジョン第1ゾーンゾーンチェアパーソン			

GETコーディネーターの役割

次期函館キャビネット

次期地区GETコーディネーター

└菅原 哲也(岩内LC)

クラブの会員増強と新クラブの結成
地区内クラブとの連携強化
次世代リーダー育成のサポート
研修・情報共有の企画運営

重点活動方針

2026年度 活動テーマ

会員維持率向上への取り組み
若手・女性会員の積極的参画
クラブ活性化のための研修実施
地域奉仕活動と広報力強化

今後のアクションプラン

函館キャビネット連携計画

Ｌ 作並真一（ガバナーエレクト）のもと、331－C地区のクラブメンバーの皆様が楽しくやりがいのある、活動しやすい奉仕活動を行えるようにGAT（グローバルアクションチーム）と地区全体の協力体制を強化します。

MISSION1. 5（ミッションワンポイントファイブ）2027年7月までに世界会員数150万人達成できるように会員増強に重点を置く。

分 科 会

次期クラブ三役・事務局員研修資料

≪講師≫

次期地区 GST コーディネーター L種市 誠

Ⅲ. ライオンズクラブについて

クラブを成功させるために

次の各項目は、長い経験に基づいて、クラブが成功するための基本的指針として、都会でも地方でも適用されうるものである。

1. 地域社会が必要とし、求めている、そして全地域社会の理想と関心を引きつける、そのような主要アクティビティ。これこそが、うまくいっているクラブに共通の基盤であり、このようなアクティビティのないクラブは結局衰退し、会員も興味を失ってしまう。
2. 地域社会がそれに参加、進んで拠金する。そのような主要アクティビティの資金獲得活動。このような主要アクティビティのない、そして獲得した資金の最終的な使用法について地域社会に正しく知らせていない資金獲得活動は、決して成功しない。
3. クラブの内外に対する巧みなPR。クラブ内部に対するPRには、情報を盛り込んでうまく書かれた会報が、強力で活動的な委員会組織とともに必要である。これらの委員会は、クラブ会報を通じてクラブ全員に詳細なレポートをしばしば送ることが要請される。クラブの外部に対するPRのためには、地域のマスコミをうまく使うことが、クラブの諸計画に対する世間の支持と評価を増加させることになる。一般に、マスコミは、つまらないアクティビティ地域社会にとって実際に意味がないアクティビティは取り上げようとし、ない反面、地域社会に役立つアクティビティやそのための資金獲得活動は積極的にこれを報道し、支持するものである。
4. 素晴らしい会合のために必要なことは、定刻に例会が開会されることから始まって、適切な会場、安くて良い食事、人を得たリーダー、型にはまらないしかも納得のできるテール・ツイスターの活動、的を得たプログラムから定刻に閉会することまでのすべてに及んでいる。例会だけでなく、委員会や理事会もまた十分に計画されたうえで、うまく運営されるべきである。
5. 参加の精神。ゾーン、リジョン、地区、複合地区および国際協会に関する事柄に、会員が積極的に関心を持ち参加するよう、絶えず情報を与えて教育することは非常に大切なことである。参加することによって、会員は誇りと友愛とよい意味での競争心をはぐくまれ、このようにして、地区や協会におけるリーダーシップが育っていくのである。
6. 印象深い入会式を伴った会員増強運動。熱心で親切な教育指導が行われなければならない。

以上の条件が満たされていれば、どんなクラブにも会員問題は生じない。地域社会の有能な人材は競って入会を希望し、クラブの行事はその地域の行事の一つと見られるようになるであろう。

1. 会員（会員種別と各会員プログラム）

善良な徳性の持ち主で、地域社会において声望のある成人は、正式に承認されたライオンズクラブの会員になる資格がある。ただし、招請によってのみ入会することができる。

国際理事会方針

国際理事会は、クラブ会員個人が国際会則および付則、理事会方針またはライオニズムの目的に反する行為をしたと見なした場合、次の措置をとる。

- ① その会員と所属クラブに対し、違反行為を直ちに停止するよう通告する。
- ② その会員が国際理事会の指示に従わなかった場合、その会員を除名するようクラブに通告する。
- ③ 上記通告を受けてから30日以内にクラブがその会員を除名しなかった場合には、そのクラブはステータスクオ・クラブとなる。

クラブの設定する年間努力目標（一例）

- (イ) 会員の増強 社会に対する奉仕が増大するにつれて、会員は増加しなければならないのであるから会員の増加は非常に重要なことである。しかし、単に新会員を得るというのではなく、会合に出席し、事業に参加し、よく働く立派な会員を得なければならない。
- (ロ) 出席率の最低線85%の維持
100%出席を目標としてできるだけ努力すべきであるが、平均出席率は85%を下回ってはならない。
- (ハ) 地区、複合地区および国際協会大会への所定数の代議員を派遣することができるよう、年度当初に計画を立て、代議員の派遣費用を支出できるよう考えておかなければならない。
- (ニ) 健全財政の確立 運営予算が決定したならばそれは厳守されなければならない。納入金は滞りなく徴収し、クラブの支出すべき費用は速やかに支払うよう留意する。
- (ホ) ライオニズムの徹底 会員にライオニズムを熟知させることは最も緊要な問題である。そこで、まず新入会員に感銘深い入会式を行って正しい第一歩を踏み出させ、さらに組織化された指導を行うことが必要である。新会員は古い会員と交わり、ライオニズムの歴史、原則、組織、計画などについて説明を与えられるべきである。
会合のたびごとにライオニズムに関する談話をすることは、新しい会員に指針を与えるとともに、古い会員には組織の偉大な精神と目的とを再考させるのに役立つのである。新しい会員が成長し委員会目ざましい働き手となったとき、初めて会員強化の仕事は完了する。活動的な会員が脱落となることはほとんどあり得ない。会員を強化することは、またクラブ全会員の責任でもある。
- (ヘ) 地域奉仕に関する幅広い計画 立派な奉仕団体はないが、ライオンズの特色とするところは、全世界にわたって、各クラブがそれぞれの地域社会でアクティビティを行っていることである。
健全財政や高い出席率も素晴らしいものであるが、我々の住む社会の不幸な人々や社会に対してなんらアクティビティを行わないとしたら、ライオニズムが長い年月をかけて築きあげた、世界最大の奉仕団体としての地位を保持することは難しい。我われはまず全会員の関心と支持を得るようなアクティビティ計画を樹立しなければならない。そうすれば全会員が興味を持ってそれぞれ重要な仕事を受け持つことになり、ひいては地域社会の感謝と支持を獲得できることになる。また、このような計画はその地域社会の立派な人たちの関心を引いて、ライオンズクラブに入会させるようになり、古い会員を強化して関心の薄れていくのを防ぐことになるのである。
- (ト) 例会における、魅力のある、かつ変化に富んだ諸企画の実践 クラブ例会において、新鮮で面白い企画を実施するよう努力すべきである。会員の関心を維持し、新会員を獲得し、古い会員の脱落を防ぎ、高い出席率を得、クラブの向上を図るためには、これは欠くことのできない要件である。ここで考慮すべき大切なことは、明朗で有能なテール・ツイスター、よいソング・リーダーやピアニストをクラブが持つことである。
- (チ) 効果的なPR計画 クラブの行うアクティビティの成否は、クラブが一般市民にどのように伝えられ、受け取られているにかかるといえる。ゆえに新聞、ラジオ、テレビなどの媒体を通じて常に正しくかつ有効なPRを随時企画し、それを効果的に実施していくことは極めて重要である。
- (リ) クラブの権威向上に努め、会員の信頼にこたえる。会員はクラブに対してある義務を負うものであるが、クラブもまた会員に対して義務を負うものであることを見逃してはならない。全会員がそれぞれライオンであることを誇りとし、ライオンであることの幸せを覚えるように努力しなければならない。
- (ヌ) 親睦会を通じて会員相互の友愛を高揚すること。親睦会はたびたび開催されるよう計画すべきである。そうすれば会員とその家族は一層親密になり、会員になったことの喜びをさらに多く受けることになる。

ハ. 指導力育成教育

クラブ会長の重要任務の一つに、十分な知識を持って進んでクラブのために働く何人かのリーダーを用意するということがある。このために必要な手段として下記2項がある。

1. 各委員会の委員長と委員に熱心なライオンを選択する。
2. 委員長に対して指導力育成教育を行う。

この教育会合には、各委員会の委員長のほか、クラブ理事会の構成員全員の出席を求める。会合の目的は、クラブとしての任務と責任を討議し、特殊任務を割り当て、総合的なクラブ目的の理解のうえに、これらの任務と職能の達成に向かつてのチームワークを高めることにある。国際プログラム、クラブの年次目標の資料は、教育会合における会長の大切な資料となる。また、クラブが改善すべき部分を見つけるための手掛かりとなり、CQI (Club Quality Initiative) 「クラブ活化計画」を実施して、会員の満足度を向上させてクラブの質を高める。

(3) 前会長

前会長は他の元会長とともに、クラブ会長及び副会長のメンター役を務める。また、他のライオンがこの役職に任命される場合を除き、前会長はクラブLCIFコーディネーターを務める。

(4) 第1副会長

クラブ活性化のための年次調査を実施するとともにクラブ役員（特にクラブのグローバル・アクション・チームのメンバー）及び他の委員会委員長と連携して、会長としての任期中にクラブ理事会により提示及び承認される会員増強地域関与、人道的奉仕遂行に向けた計画を策定する。クラブのグローバル・アクション・チームの重要なメンバーとしてクラブ指導力育成委員長を務め、地区ガバナー諮問委員会の正規構成員となる。

(5) 副会長

会長が何らかの理由により任務を遂行できない場合には、副会長が順位に従ってその役に就き、会長と同じ権限をもってその任務を果たす。各副会長は、会長の指揮の下に、会長が割り当てた委員会の活動を監督する。

(6) 幹事

幹事は、月例報告やアクティビティの報告を行う他、地区ガバナー諮問委員会の正規構成員となる。幹事の責任は重く、クラブ運営の要となる役職であり、幹事の職務については、第2編を参照する。

(7) 会計

イ. 会計の立場

会計は、会長および理事会の監督を受け、クラブの会計事務を担当する役員である。会計が会計事務を処理するに当たっては、特に幹事および財務委員と連絡を密にし、互いに協力援助し合う。

ロ. 会計の職務

- (イ) 幹事その他からすべての金銭を受け取り、財務委員会が推薦し理事会が承認した銀行に預金する。
- (ロ) 幹事と協力して、四半期又は半期ごとに各会員に会費その他の納入金を請求する手配をし、集められた支払金を理事会に報告する。
- (ハ) 理事会の承認によってのみ、支払いを行う。
- (ニ) クラブの収入と支出の全般的な記録を保管する。
- (ホ) 毎月及び半期ごとに会計報告書を作成し本クラブ理事会に提出する。
- (ヘ) 理事会の要求があれば、その職務遂行に対し保証金又はこれに代わる担保を出す。

(ト) 任期を終えるにあたっては、クラブの財務記録一式および資金を速やかに後任者に引き渡す。

(チ) 財務委員会の委員長を務める。

(8) 会員委員長

クラブのグローバル・アクション・チームの重要なメンバーを務め、新会員勧誘と現クラブ会員満足度向上に向けた年間の会員増強目標と行動計画をクラブ理事会に提出して、承認と支援を求める。また、各新会員に効果的な会員オリエンテーションが提供され、新会員にとって有意義なクラブ活動に参加する機会が与えられるようにする。必要に応じて、地区ガバナー諮問委員会に出席する。

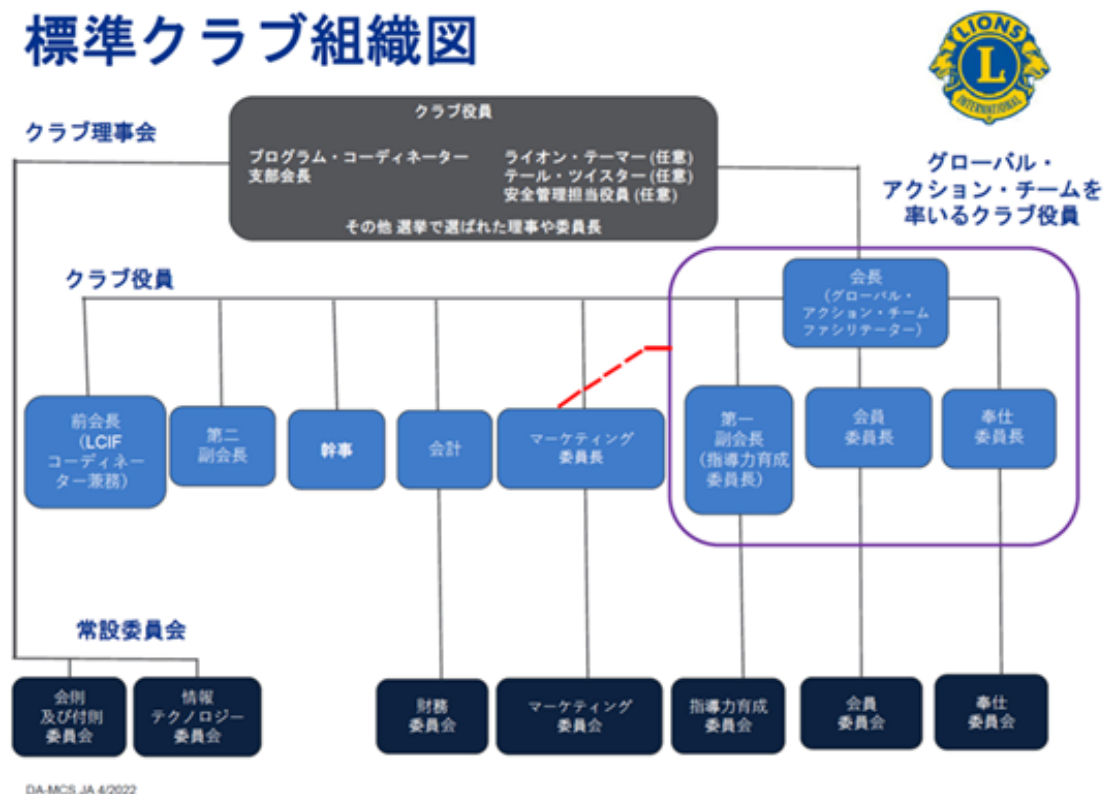
(9) 奉仕委員長

グローバル・アクション・チームの重要なメンバーを務め、地域社会の現在のニーズに対処する。ライオンズクラブ国際協会の奉仕フレームワークおよび／または適切な場合には地区の奉仕目標に沿った、年間の奉仕目標と行動計画を策定し、その伝達を行う。奉仕事業への参加・関与を呼びかけ会員の満足度を高める。必要に応じて、地区ガバナー諮問委員会に出席する。

(10) マーケティング委員長

年間のコミュニケーション計画を策定し、ソーシャルメディアを通じて、人道支援活動、地域社会の参加、会員増強の取り組みを進める。クラブの会員にコミュニケーションツールを提供し、ソーシャルメディア、口コミ、その他効果的な情報伝達手段を用いてクラブの活動推進に参加するよう、クラブの会員全員に奨励する。必要に応じて、地区ガバナー諮問委員会に出席する。

(11) クラブ標準組織図 (国際協会ホームページ抜粋)



分 科 会

次期クラブ三役・事務局員研修資料

≪講師≫

次期地区 GMT コーディネーター L佐藤 裕

ライオンズ国際協会とクラブ

クラブ幹事はクラブ、地区、国際協会をつなぐ役割を担い、クラブの円滑な運営と会員の参加を支援します。その責務に含まれるのは、会議の議事録、出席状況、財務関係文書などの正確な記録の保持や、クラブの行事予定表の作成支援などです。

クラブ会長のアクティビティ、会員増強、LCIF に対する方針を実効性のある計画を作り全会員に協力要請して進捗状況を会長、理事会に報告協議

内閣における官房長官

1. 例会 伝統的な形式に沿った例会を行うのは、義務ではない。

その地域そのクラブにあったものを 例えば月 2 回の例会、報告そして食事だけの例会、楽しい？会員の多くが出たいと思う？
考えよう。

2. 奉仕活動 地域の方は、ライオンズクラブの奉仕活動に賛辞を送っていますか？ 伝統を重んじて変革を恐れていませんか？ 例年通りは、逃げ・自己満足 大先輩の顔色伺いでは

3. 会員増強 「多数の会員を入会させたか」じゃなく「どれだけ多数の会員を維持したか」が重要 会員の維持＝新会員を立派な会員に育てる

4. クラブ間交流 ガバナー諮問会議は、他クラブの実情を知る機会。会長の報告は、幹事の仕事。将来のため顔を売ろう。 …… ん将来？

再全体会議

研修資料

≪講師≫

地区ガバナー L高橋 伸介



Lions Clubs International
FOUNDATION

ライオンズの奉仕に力を与える
ライオンズクラブ国際財団 — LCIF

1

世界中のライオンからの寄付による支援がLCIFを通じて、人道的支援の必要な方々への現地ライオンズ活動に対して交付金で支援します

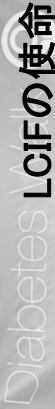
能登半島地震には世界から3億円以上の寄付が集まりました。ありがとうございます。

輪島から避難してきた91歳の方は、身寄りがなくなり一人暮らしで、さらに住み慣れた土地を離れて心細いかなど、ライオンズクラブの温かい言葉や炊き込みご飯は、本当に嬉しい。いつも元気をもらってありがたいです！

金沢菊水LC

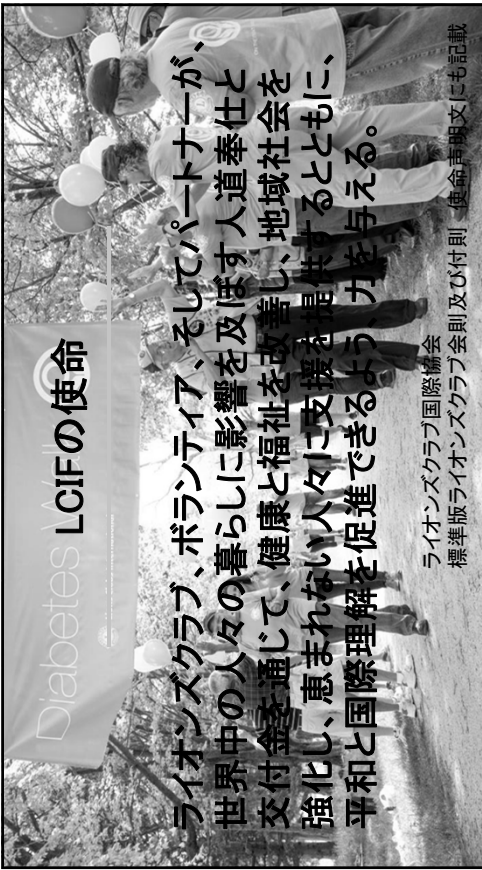


2



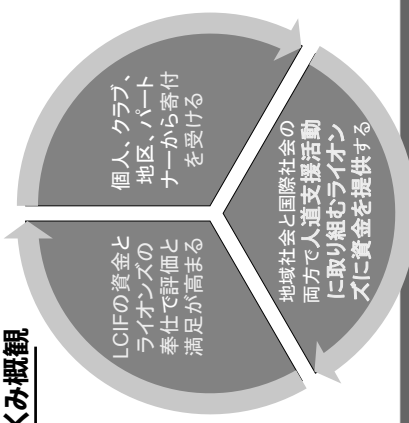
ライオンズクラブ、ボランティア、そしてパートナーが、世界中の人々の暮らしに影響を及ぼす人道奉仕と交付金を通じて、健康と福祉を改善し、地域社会を強化し、恵まれない人々に支援を提供するとともに、平和と国際理解を促進できるよう力を与える。

ライオンズクラブ国際協会
標準版ライオンズクラブ会則及び付則（使金声明文）にも記載



3

LCIFのしくみ概観



個人、クラブ、地区、パートナーから寄付を受ける

LCIFの資金とライオンズの奉仕で評価と満足が高まる

地域社会と国際社会の両方で人道支援活動に取り組むライオンズに資金を提供する



FOUNDATION

4

4

ライオンズの奉仕の形

寄付に加えて自ら参加できる事業（地域の奉仕）

と

寄付による奉仕で貢献できる事業（国際的な奉仕）

の両方を実施

5

100%

の寄付が
助けを必要とする人々への支援に
使われています

6

LCIFクイズ①

1968年はライオンズの歴史上、重要な年です。
何があった年でしょう？

7

1968年LCIF創設以来の実績

2.4
万件

LCIFが支援した
交付金件数

13
億ドル

世界中のライオンズの奉仕
に提供された交付金総額

8

50年以上

に渡る

国際貢献

- 子ども4100万人にはしか予防ワクチン
- 自然災害復興に1億6000万ドルの支援
- 970万件の白内障手術
- 青少年2000万人にライオンズクエスト
- 500万人に糖尿病教育
- サイト・フォー・キッズで児童5000万人の視力保護
- マリでトラコーマ撲滅
- ウクライナ難民40.5万人を支援

日本の

災害復興

への支援

- 東日本大震災からの復興に2200万ドル
- 2014年以降過去11年間に945万ドル
 - 2016年熊本地震・2017年九州北部豪雨
 - 2018年北海道胆振東部地震
 - 2019年台風19号水害・2020年九州豪雨
 - 2024年能登半島地震及び豪雨など
- 熊本地震では、3億7千万円を提供して益城町学校給食センター再建を支援
- 台風19号では、長野市未来型災害支援タミナル建屋及び物資運搬ドローン整備を支援

Changing Mission

トルコ

地震被害に希望を届ける

地震発生から約2週間経ち、トルコ東部のカス・タムル地区で、約200人の被災者が避難生活を送っています。LCIFは、この被災者に必要な物資や食料を提供し、生活の安定を支援しています。

カナダ

糖尿病治療をより多くの人々に

カナダの糖尿病治療をより多くの人々に届けるため、LCIFは、糖尿病治療に必要な薬品や検査キットを提供しています。

インド

希望を届けるLCIFの寄付金事業

インドの希望を届けるLCIFの寄付金事業。LCIFは、インドの被災者に必要な物資や食料を提供し、生活の安定を支援しています。

ブラジル

公園のリノベーション

ブラジルの公園のリノベーション。LCIFは、公園のリノベーションに必要な材料や労力を提供しています。

インドネシア

洪水の被害に悩む被災者にライオンズ

インドネシアの洪水の被害に悩む被災者にライオンズ。LCIFは、被災者に必要な物資や食料を提供し、生活の安定を支援しています。

タイランド

多額の資金にライオンズが2021年

タイランドの多額の資金にライオンズが2021年。LCIFは、被災者に必要な物資や食料を提供し、生活の安定を支援しています。

カンビア

被災地でボランティアを募集

カンビアの被災地でボランティアを募集。LCIFは、被災者に必要な物資や食料を提供し、生活の安定を支援しています。

フィリピン

子どもたちの未来を守る

フィリピンの子どもたちの未来を守る。LCIFは、子どもたちの未来に必要な物資や食料を提供し、生活の安定を支援しています。

LCIFクイズ②

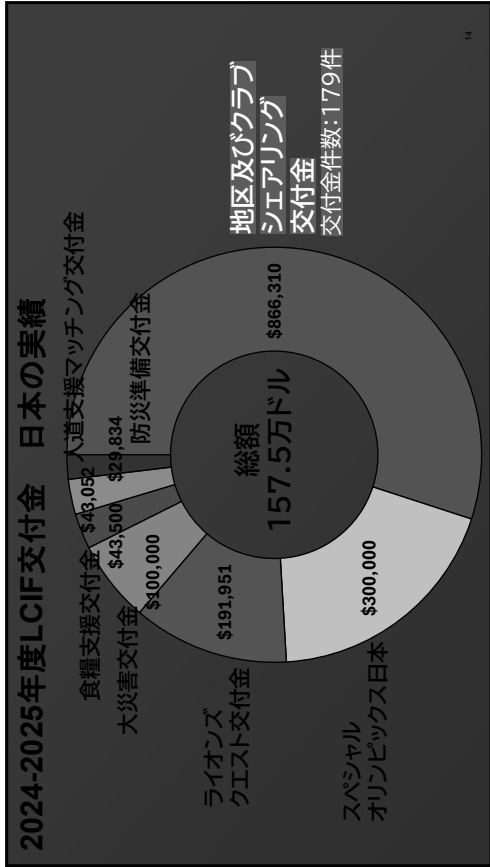
1973年もライオンズの歴史上、重要なことがありました。何があったでしょう？

ヒント

LCIFを象徴するアワードと言えば・・・



13



14

地区及びクラブシェアリング交付金

地域コミュニティの様々な人道的ニーズに応える クラブまたは地区の奉仕事業を支援

- 単一クラブが申請できる唯一の交付金です
- 「奉仕に力を」基金にクラブが1年間に寄付した金額に応じて右表の基準で翌年度に申請可能額が付与されます
- 他の交付金の自己調達資金（マッチング資金）に活用できます

2026-27年度から導入される新たな基準	
クラブの寄付額 (単年)	申請可能額付与率
5千ドル以上1万ドル未満	15%
1万ドル以上2万ドル未満	20%
2万ドル以上	30%

15

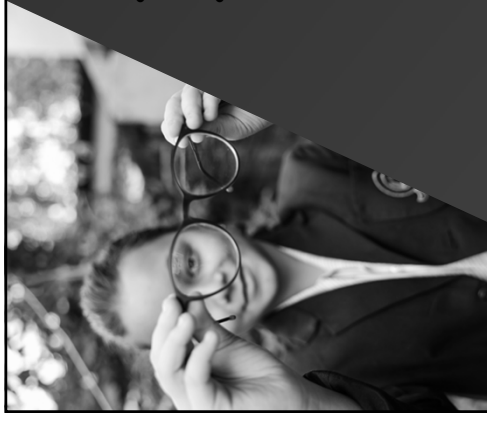


16

人道支援とはどういうことでしょうか？

人道支援(奉仕)とは、人々の生命や健康、尊厳を守るために、苦しんでいる人々を支援する活動のことです。

具体的には、紛争や自然災害、貧困などによって困難な状況にある人々に対し、食料、水、医療、住居などの必要な支援を提供し、彼らが再び自立できるようサポートすることを指します。



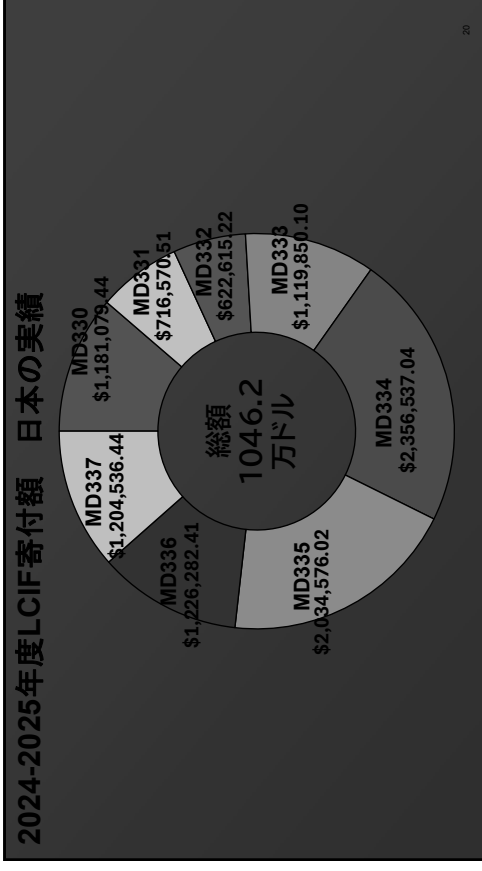
シェアリング交付金事業は

- 人道支援を推進します。
- 高齢者、青少年や子ども、障がい者、または慢性疾患をかかえている人など、社会的に支援を必要としている人々を支援します。

Lions Clubs International FOUNDATION 18

LCIFクイズ③

2024-2025年度のLCIF寄付金額トップ5カ国を皆さんご存じですか？



Lions Clubs International
FOUNDATION

ありがとうございます！
LCIF.jp で最新情報をチェック！

◆ LCIFの日本の窓口 ◆
オセアラル調整事務局LCIF課
LCIFTokyo@lionsclubs.org

LINE
LCIF 日本が
LINE 公式アカウント
はじめました！

友だち追加する
ライオンズクラブ国際財団

今すぐ友だち追加！

21

Lions Clubs International
FOUNDATION

付録 日本で交付された例

22

世界中のライオンからの寄付による支援がLCIFを通じて、
人道的支援の必要な方々への現地ライオンズ活動に對し
て交付金で支援します

クラブで継続支援している子ども食堂「子つな夜がフェ」の方々と、クリスマス例会に招待した時の写真。プレゼントを取り取って嬉しそうにしている子どもたちと、ライオンズクラブを背にサンタクロースに扮しているメンバーの様子がほほえましく、「ライオンズらしい」と支持を集めました。

東京玉川LG

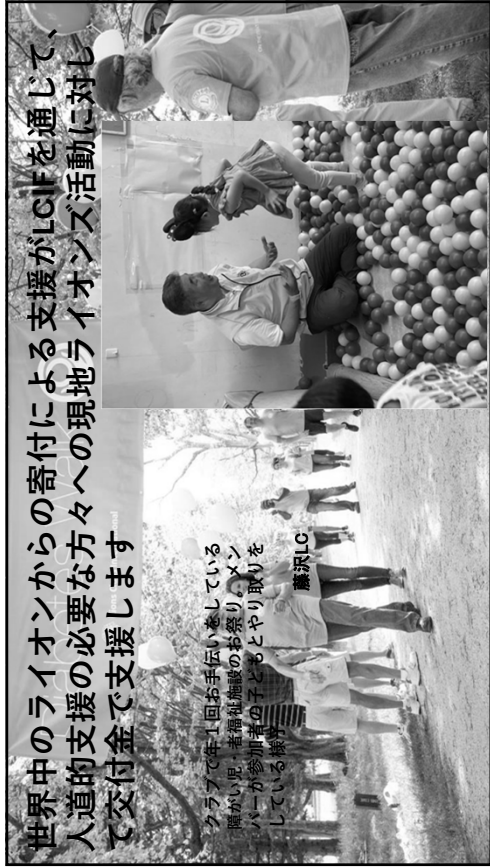
23

世界中のライオンからの寄付による支援がLCIFを通じて、
人道的支援の必要な方々への現地ライオンズ活動に對し
て交付金で支援します

千葉県からボランティアで行った船橋中央レオクラブのレオ会員が佐倉ライオンズメタクラブのメンバー。彼らの背後に見え隠れするのは日本海です。体力勝負の大変な作業をしながらも、声を掛け合いながら進めていくのであろう二人の様子

千葉LG

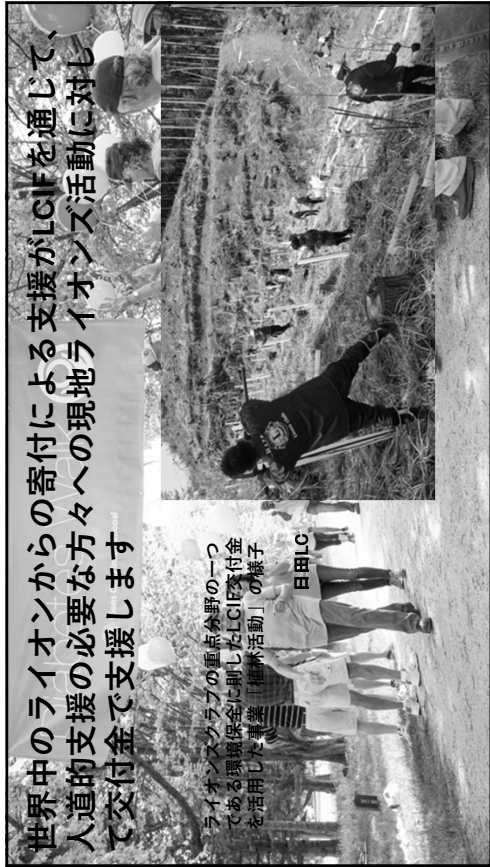
24



世界中のライオンからの寄付による支援がLCIFを通じて、
人道的支援の必要な方々への現地ライオンズ活動に対して
て交付金で支援します

クラブで年1回お手伝いしている
障がい児、若年社施設のお祭り、メー
ンバーが参加者の子どもとやり取りを
している様子

藤沢LC



世界中のライオンからの寄付による支援がLCIFを通じて、
人道的支援の必要な方々への現地ライオンズ活動に対して
て交付金で支援します

ライオンズクラブの重点分野の一つ
である環境保全に則したLCIF交付金
を活用した事業「植林活動」の様子

日田LC

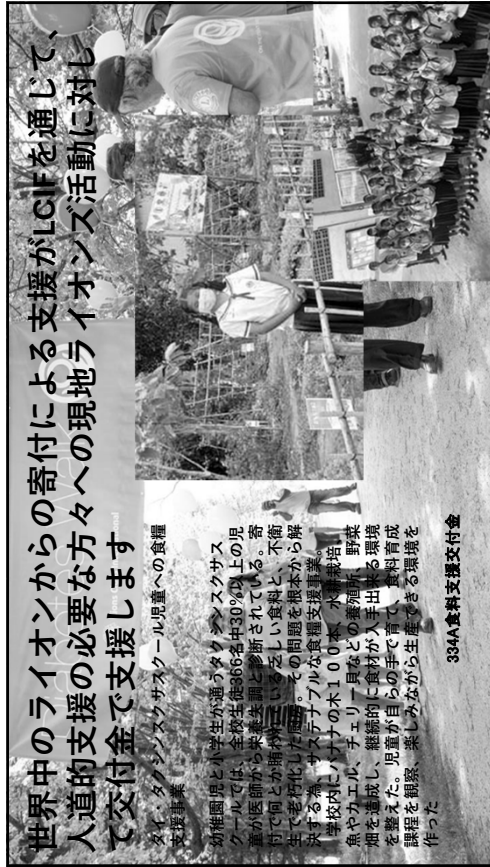


世界中のライオンからの寄付による支援がLCIFを通じて、
人道的支援の必要な方々への現地ライオンズ活動に対して
て交付金で支援します

前々、ツインプロジェクト（小児がん支援）

国境と外の世界をつなぐテレロボは、病気で長期入
院中の子どもたちにも、家族や病院職員以外の人と
の交流と新たな学びの機会を提供します。
333-C地区は、千葉県唯一の小児がん支援施設「テレロ
ボ」を運営し、病児・病室に働きかけて2023年10
月に県立高校の有志が運営している生徒の遠隔授業を
受け継ぎました。生徒はテレロボを操作して顔いた
り振り向きたりして授業に参加し、休学期間には友
達とのおしゃべりを楽しみました。
また、2024年4月には入院中の幼い子どもたちの動
物公園の見学が実現しました。病児では、外出し出さ
れたソウやライオンに「あ！見えたー！！」と喜ぶ
子どもたちの歓声が響きました。今後もテレロボ事
業の継続と拡大にライオンズの支えが期待されてい
ます。

333-C地区シェアリング交付金事業



世界中のライオンからの寄付による支援がLCIFを通じて、
人道的支援の必要な方々への現地ライオンズ活動に対して
て交付金で支援します

タイ、タラシンスクサスクール児童への食糧
支援事業

幼稚園児と小学生が通うタラシンスクサスクール
では、全校生徒366名中30%以上の児
童が医師から栄養失調と診断されている。寄
付で何とか維持している安い食料と、不衛
生で劣化した水。その問題を根本から解
決する為、サステナブルな食糧支援事業。
学校内にバナナの木100本、水耕栽培
魚やカエル、チェリー豆などの養殖所、野菜
畑を造成し、継続的に食材が入手出来る環境
を整えた。児童が自らの手で育て、食料育成
課程を観察、楽しみながら生産できる環境を
作った

334A食料支援交付金



再全体会議

研修資料

2026-2027 ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

地区キャビネット委員会 役割分担表



各 委 員 会	役 割
地区長期計画リサーチ委員会	・ 地区の案件を調査・研究・検討し、これに対する方針や解決するための会員の意見を集約する。
地区会則委員会	・ 近時の日本国内のライオンズクラブにおける組織上の動静と会則との関係についての調査研究を行い、周知を図る。
第 73 回地区年次大会委員会	・ 地区ガバナーの年次報告・各クラブの活動など、一年の集大成である地区年次大会が実り多い大会になるよう計画・立案をし、開催する。 ・ 数多くのライオンズメンバーに参加していただき、年次大会として記憶に残る素晴らしい大会を目指す。
公益財団法人日本ライオンズ委員会	・ 公益財団法人日本ライオンズ（旧日本 LCIF）の活動内容についての周知活動を行い、理解を深めていただくと共に、より一層の支援をお願いしていく。
ECHO・IT 委員会	・ ライオンズクラブと地域社会の架け橋になる「ECHO 紙」を制作し、デジタル化を図ると共に、Web や SNS などのコミュニケーションツールを活用し、ライオンズクラブの活動を広く一般市民の皆様に周知し、知名度を高めるよう努める。 ・ 「LionPortal」や「Servanna」での活動報告やその活用法を各クラブに周知し、支援する ・ 地区キャビネットの WEB サイトの更新を随時行い、会員のみならず一般市民へ向けた情報発信を積極的に行う。 ・ IT セミナーを実施し、会員の IT リテラシーの向上を図り、LINE グループやチャットツール・Google フォームなどを活用し情報共有が迅速に行えるように務めると共に、キャビネット会議や各種委員会セミナーなどの事務作業の効率化を図る。
地区 LCIF 委員会	・ LCIF コーディネーターのもと、LCIF の取組みを幅広く会員へ周知し、LCIF の理解と協力を継続的にお願いする。 ・ 各リジョンごとに選出された委員を中心に、各クラブに LCIF 交付金について理解してもらえるよう務めると共に、積極的な活用を推進する。
アラート・環境・社会福祉委員会	・ 継続的な開発目標 SDGs の「環境」分野について学び、啓発及び活動を推進する。 ・ 日本ライオンズにおけるアラート委員会の方針に則り、関係行政機関と連動した 331-C 地区の危機管理体制を構築する。 ・ 社会福祉協議会との連携協定締結が未済の地域について、早期締結を目指す。 ・ 自然災害・人的災害・パンデミックなどの緊急事態における状況を把握し、以後の対策や対応へ反映させる。

2026-2027 ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

地区キャビネット委員会 役割分担表



各 委 員 会	役 割
薬物乱用防止・ ライオンズクエスト委員会	・ 地域内の小中学校等の教育機関など青少年に関わる方々と連携し、家庭・学校・地域が一体となった青少年のライフスキル向上を目指し、ライオンズクエストプログラムによる指導者育成を図る。 ・ ワークショップを実施しライオンズクエストプログラムへの理解を高める。 ・ LCIF 事業であるライオンズクエスト・ワークショップの報告書作成及び提出を遅延なく行う。 ・ 薬物乱用防止教育認定講師養成講座を開催する。 ・ 小中高生を中心に薬物乱用の恐ろしさを伝えるために各クラブでの薬物乱用防止教室開催を推進し、支援を行うと共に地区主催の薬物乱用防止教室を開催する。 ・ 薬物乱用防止ポスターコンテストを実施する。
地区 YCE 委員会	・ 複合地区 YCE 委員会との連携を密にし、YCE 事業の成功に努める。 ・ ホストファミリーの選定及び確保、キャンプの計画や実施と本格的な事業開催に向け準備を行うと共に、YCE 事業へ参加する子供達が安心して活動できるよう様々な協力を求め、子供達のサポートに努める。また派遣についても送出しを積極的に行えるように継続的に務める。
視力障害・献眼献血委員会	・ 献血推進セミナーを開催し、献血アクティビティの重要性への理解を求める。 ・ 視力障がい者に対する支援及び奉仕活動を継続推進する。 ・ 盲導犬への支援を行うことで視力障がい者への奉仕活動を推進し、盲導犬についての理解が広がるような活動を行う。 ・ 各クラブで行われている障がいのある方々への奉仕活動を把握し、地区内での情報共有と活動のさらなる推進を図る。

2026-2027 ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

GAT/地区コーディネーター/ゾーン・チェアパーソン役割分担表



役 職	役 割
地区 LCIF コーディネーター	・ LCIF の取組や LCIF がサポートする世界奉仕活動を全てメンバーに幅広く伝え理解と協力を継続的にお願いしていく。 ・ LCIF クラブシェアリング交付金などを活用した奉仕活動を紹介しながら、LCIF の交付金を広く各クラブへ説明し、活用していただけるよう推進 PR を行う。
地区 GMT コーディネーター	・ 各コーディネーターと協力し、GMA の手法を各クラブへ浸透させ、新会員増強のための重点的な取組を行う。 ・ ZC 及びクラブ会員委員長と協力して、新会員の増強及びフォローアップを推進する。 ・ 各コーディネーターと協力し、セミナーや合同招待例会を開催して、会員維持及び増強に取組む。
地区 GET コーディネーター	・ 地区における新クラブ結成の取組をリードし、エクステンションへの熱意を共有するライオンズのチームと協力し、新クラブ結成を目指す。 ・ 地区内でライオンズクラブが存在しない、あるいは奉仕活動が行われていないなど地域社会の現状把握を行い、スペシャリティクラブ支部結成の機会を見出す。 ・ 新クラブ結成を成功させるために必要な課題（会員の勧誘・リーダーシップの育成・有意義な奉仕活動への参加など）を遂行できるよう GAT チーム及びクラブ会員委員長と連携を図る。 ・ GLT コーディネーターと協力しガイディング・ライオン研修を実施し、スポンサークラブが新クラブ役員のメンター（教育係）を円滑に務められるよう支援を行う。
地区 GLT コーディネーター	・ 各コーディネーターと連携し、ZC を通じて各クラブ会長へクラブ活性化を伝える。 ・ GLT セミナーの開催、外部講師の講和などにより、会員満足度を向上させ、ライオンズクラブの良いところの発掘を行う。 ・ ニューメンバーオリエンテーションの実施、リーダーの発掘と育成、クラブのあり方などを伝える。 ・ 各セミナーはリアル参加が望ましいが、ウェビナーとの併用開催も視野に入れて各行事を行う。

2026-2027 ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

GAT/地区コーディネーター/ゾーン・チェアパーソン役割分担表



役 職	役 割
地区 GST コーディネーター	・ 各コーディネーター及び ZC と連携して、国際協会の奉仕フレームワークを軸に奉仕活動の活性化と強化を図る。 ・ 奉仕活動の報告を LionPortal へ確実に行うようクラブへ働きかける。 ・ 地域社会へのインパクトを高めるための共同奉仕事業の提案を行い、地区内の活性化を図る。 ・ 地区 LCIF コーディネーターと協力し、LCIF の情報資料の提供と LCIF 交付金の積極的な活用を推進する。
地区 WYPT コーディネーター	・ 女性会員の増加 女性の視点を取り入れた活動の企画、女性向けの活動への参加促進などに努める。 ・ 若手会員の育成 若手会員向けの研修、交流イベントの開催など。 ・ リーダーシップの育成 若手会員のリーダーシップ育成、地域社会における活動への参加促進など。 ・ クラブ全体の活性化。 女性及び若手会員の意見を聞き、クラブ全体の活動に活かす。
ゾーンチェアパーソン	・ GAT の一員として国際協会及び日本ライオンズを十分に理解し、キャビネットとゾーン、各クラブとの大切なパイプ役を務める。 ・ 各コーディネーターと連携し、クラブ会員増強と退会防止に共に努め、会員満足度の向上、奉仕活動の推進、LCIF・(公財)日本ライオンズに対する理解促進に努める。 ・ 年 4 回ガバナー諮問委員会を開催し議長を務めると共にその報告をキャビネットへ行う。

LIONSCLUB 331-C

DISTRICT GOVERNOR'S CABINET



ライオンズクラブ国際協会331-C地区
函館キャビネット事務局

〒041-0806 函館市美原5丁目36-6

TEL:080-6613-2600 FAX:(0138)46-1782

E-mail:lc331c_hakodate-cab@lionsclubs-331c.org